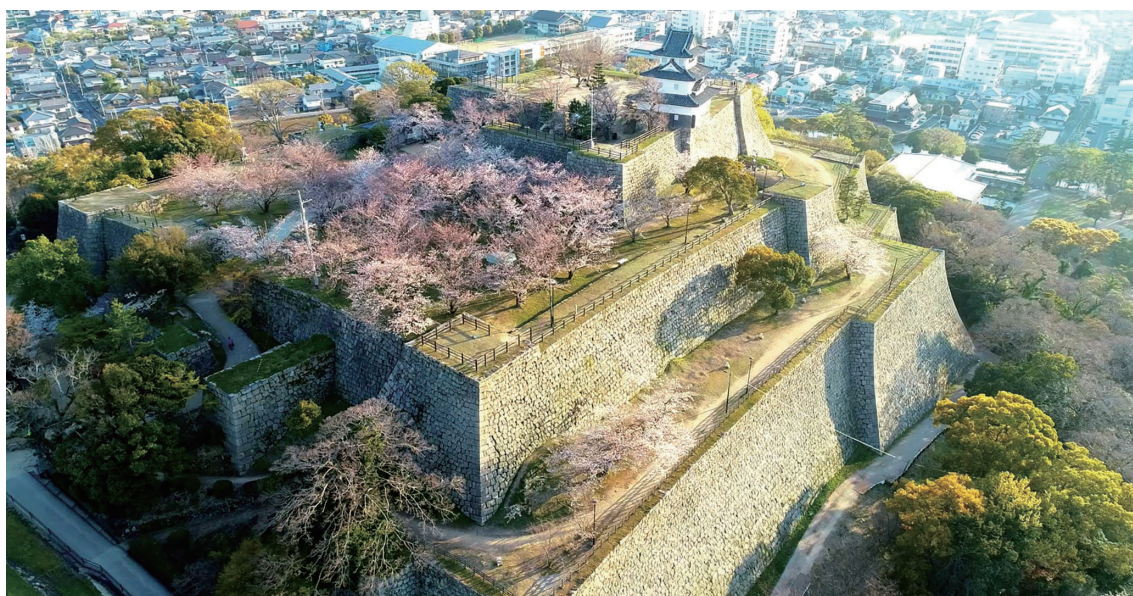


# 丸亀市観光戦略プラン



桜の丸亀城

令和3年3月

丸 亀 市



## 目 次

1. 戦略プラン策定の背景	1
2. 主な課題	5
3. 戦略プランとは	6
4. 将来像	9
5. 戦略推進に向けた関係者の役割	10
6. 新型コロナウイルス感染症対応	11
7. 戦略プラン	13
8. DMO リーディングプロジェクト	32
9. 観光戦略プランの成果指標	34
10. 推進体制とプランの見直し	35
(参考1) 丸亀市観光の概況	36
(参考2) DMO 形成・確立計画の KPI	50





# 1. 戦略プラン策定の背景

## (1) DMO 候補法人認定までの取り組み

平成 29 年度、「第二次丸亀市産業振興計画」（以下「産業振興計画」という。）（平成 30 年 3 月策定）の策定作業と同時並行で（一財）丸亀市観光協会（以下「観光協会」という。）が中心となり、観光庁の日本版 DMO 候補法人への申請を目標に、丸亀市（以下「本市」という。）の観光及び観光協会のあり方に関する検討を進めるとともに、観光地域づくりの機運醸成に取り組み始めた。

その後、平成 30 年度、令和元年度の約 2 年の取組みを経て「日本版 DMO 形成・確立計画」（以下「DMO 形成・確立計画」という。）を作成、観光庁へ提出し、令和 2 年 1 月 14 日に観光地域づくり候補法人（DMO 候補法人）として観光協会が登録された。

この間、市内の事業者や団体のキーパーソンにヒアリングを実施しながら、丸亀市産業振興推進会議や、観光協会の理事会・総会等における情報共有・手続きを経て、観光地域づくりへの関心を高めてきたところである。特に、平成 30 年度から開催している丸亀版 DMO 懇談会（以下、「DMO 懇談会」という。）、令和 2 年 11 月現在で、計 12 回の開催を数え、毎回 30 名程度、延べ人数では 360 名近くの参加を得て、関係者の情報交換とネットワークづくりの場として機能してきた。また、観光協会では、DMO 懇談会のメンバーを中心に、新たに幹事会を発足し、計画の検討やリーディングプロジェクトの企画などに取り組んでおり、引き続き、幹事会メンバーを中心に、DMO 懇談会の多様な関係者の参画によって推進していく予定である。

このような動きの中で、本市は、産業振興計画に基づき、観光協会の DMO 形成・確立計画とも整合を図りながら、調査・プロモーションや着地型観光事業などについて、観光立国推進閣僚会議が令和 2 年 7 月に決定した「観光ビジョン実現プログラム 2020」を踏まえ、戦略的に本市の観光地域づくりに取り組むこととしている。

## (2) 新型コロナウイルスによる観光への影響と見通し

令和 2 年度は全国的に新型コロナウイルスの感染拡大が広がる中でスタートし、4 月からの国による緊急事態宣言を受け、都道府県を越える人々の往来が一斉にストップした。その後、感染拡大防止に最大限の配慮をしながら観光やイベント等が少しずつ再開され、地域経済活性化に向けて、ウィズコロナ時代の観光のあり方や観光客の受入対応が各地で模索されている。

本市においてもインバウンド客は、ほぼゼロとなり、観光再開後は近隣都市からの来訪があるものの、各種イベントも中止が続き、当面 1～2 年程度は、令和元年度の観光入込客数の水準に戻るのが難しいことを覚悟する必要がある。

一方で、この間も市内では宿泊施設の新規開業や、隣接する宇多津町で中四国最大規模の四国水族館がオープンし、また、近隣からの教育旅行による新たなニーズが現れてくるなどの好材料もある。

今後は、コロナ感染状況の収束が不透明な中で、当面の短期的事業に取り組みつつ、中長期的な時間軸を意識して観光振興に取り組むことが一層求められる。

### (3) 丸亀観光の現状（データ分析）

#### ①本市を取り巻く環境について

丸亀城内観光案内所において、観光協会職員が旅行消費額や満足度、リピーター率等を把握し、観光戦略を検討する基礎情報として来館者に対して実施した令和元年度（春夏秋冬）及び令和2年度春・夏のアンケート調査結果を踏まえて整理する。

※「令和元年度丸亀市観光客動向調査」及び「令和2年度春夏丸亀市観光客動向調査」参照

#### 【令和元年度 丸亀市観光客動向調査】600 サンプル

##### ア. 回答者の概要

- ・ 性別について、「男性」が42.7%、「女性」が57.3%となっている。
- ・ 年代について、「29歳以下」が30.7%、「30歳代」が28.2%と半数を占めている。
- ・ 居住地について、「香川県外」が94.2%、「香川県内」が5.8%であり、県外が9割以上という構成になっている。（県外上位3件：東京都14.8%、兵庫県10.8%、神奈川県9.1%）
- ・ 訪問人数について、「2人」が最も多く41.0%、「1人」、「3人」、「4人」は17%前後とほぼ同じである。
- ・ 同行者の属性について、「家族」が最も多く50.6%、「友人」が40.1%と両方で90%を超えている。
- ・ 交通手段について、「自動車」が最も多く65.0%、次に「鉄道（JR・私鉄）」が25.5%となっている。

##### イ. 訪問目的・訪問回数・満足度等

- ・ 訪問のきっかけについて、「旅行雑誌・ガイドブック」が29.8%、「知人・友人等の口コミ」が26.8%と続くが、次に「Twitter」が16.7%とSNSの影響も大きい。
- ・ 訪問の目的について、「観光」が多く80.2%となっている。
- ・ 宿泊の有無は、「宿泊なし」が多く75.8%、「宿泊あり」が24.2%となっている。
- ・ 宿泊日数について、年間を通じて「1泊」が最も多く81.4%、次に「2泊」が15.9%だが夏は「2泊」が29.6%と多くなっている。
- ・ 直前・直後の訪問先について、県内では「高松市」と「琴平町」がやや高く、県外では「愛媛県」と「岡山県」がやや高い。
- ・ 訪問回数について、年間を通じて「1回目」が63.2%と多く、「2回目以上」のリピーター率は36.8%となっている。なお、春と秋のリピーター率は若干高くなっている。

- ・ 訪問した施設について、丸亀城以外では、「中津万象園」が 9.5%、「ニューレオマワールド」が 8.0%とやや高くなっている。市内施設の周遊数を試算すると年間では一人当たり 1.49 箇所となっている。
- ・ 本市を訪問した総合的な満足度については、7 段階評価（7 が最高評価、1 が最低評価）で 5.97 の高評価となっている。
- ・ 再訪意向について、90%以上が再訪意向を持っている。

#### ウ. 市内での観光消費額

- ・ 宿泊の有無で消費額動向をみると、「宿泊あり」では 20,310 円であるのに対し、「宿泊なし」では 5,531 円と 4 倍近い差が生じている。
- ・ 平成 30 年度と比較すると、「宿泊あり」で 3,793 円、「宿泊なし」では 2,075 円増加しており、特に飲食代、土産代が増加している。

#### 【令和 2 年度 丸亀市観光客動向調査】春 150 サンプル

##### コロナ禍における観光客の変化

～丸亀市観光客動向調査（春：令和 2 年 6 月調査）より～

##### ●「県内」や「近隣県」からの旅行者が増加

居住地域 県内：（昨春）8.0%⇒（今春）14.0%

県外上位 3 件：（昨春）東京都 10.7%、兵庫県 9.3%、大阪府 8.7%

（今春）岡山県 13.2%、兵庫県 11.6%、広島県 10.9%

##### ●「自動車」でのアクセスが大幅増

丸亀への交通手段 自動車：（昨春）47.3%⇒（今春）82.7%

#### ② RESAS 分析（日本人・外国人訪問客の状況を訪問者数・消費額等の観点から概観）

##### 【日本人】

##### ○休日 14 時に指定地域（本市）に滞在した人口の居住都道府県割合

- ・ 休日日中に本市への滞在者（訪問者）が一番多い県は愛媛県であり、四国が上位を占めるが、大阪府が 4 位など関西圏からの訪問者も多い。

##### ○都道府県別の延べ宿泊者数

- ・ 本市への延べ宿泊者が最も多い県は、兵庫県であり、広島県、大阪府と続く。

##### ○宿泊同行者の属性

- ・ 家族が最も多く、夫婦・カップル、男女グループの順となっている。

##### ○観光施設等を目的とした検索回数ランキング

- ・ 集客力のある観光施設は、交通手段が自動車、公共交通ともニューレオマワールド、

丸亀城となっている。交通手段が自動車では中津万象園が第5位に入ってくる。

#### 【外国人】

○指定地域（香川県）への国・地域別外国人訪問客数

- ・ 高松空港への直行便がある台湾、中国、香港、韓国の順で香川県への訪問客が多い。

○指定地域（香川県）への移動相関分析

- ・ 香川県へは岡山県からのルートが最も多く、愛媛県など四国、関西圏の順となっており、香川県からのルートは愛媛県など四国、岡山県、関西圏の順となっている。

○指定地域（香川県）内での国・地域別消費額

- ・ 香川県内での消費額の大きい国は、中国、台湾、香港、韓国の順となっている。



中津万象園



NEW レオマワールド オリエンタルトリップ



讃岐富士



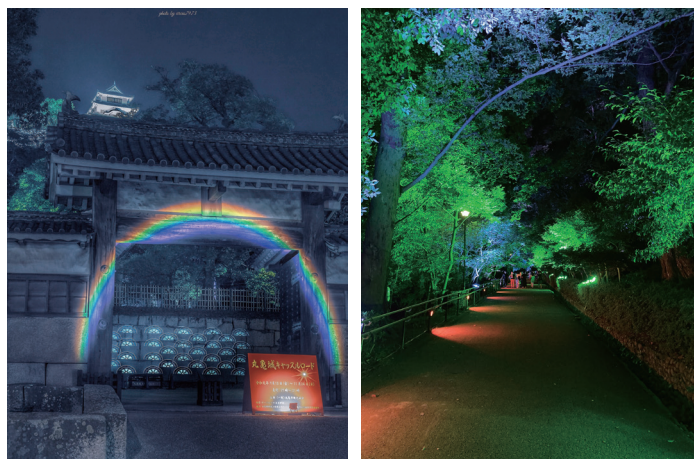
太助燈籠



## 2. 主な課題

本市の現状を踏まえて、今後取り組んでいくべき主な課題を次のように整理する。

- 課題1 本市来訪目的の中心となっている歴史、文化、自然（丸亀城・中津万象園・美術館・讃岐富士・島しょ部等）の魅力をもっと高めること
- 課題2 体験型観光コンテンツを増やし、磨き上げることにより、リピーター率の増加をめざすとともに、初めての訪問を増やすこと
- 課題3 観光消費額の多い宿泊ありの来訪者を増やすため、食など夜の魅力を高め、発信すること
- 課題4 琴平・宇多津・三豊など来訪者の多い地域との連携を強化し、地域の宿泊拠点としての魅力向上に取り組むこと
- 課題5 地震、コロナ禍など災害時の衛生・防災対応に取り組むこと
- 課題6 教育旅行や持続的な観光の振興について取り組むこと

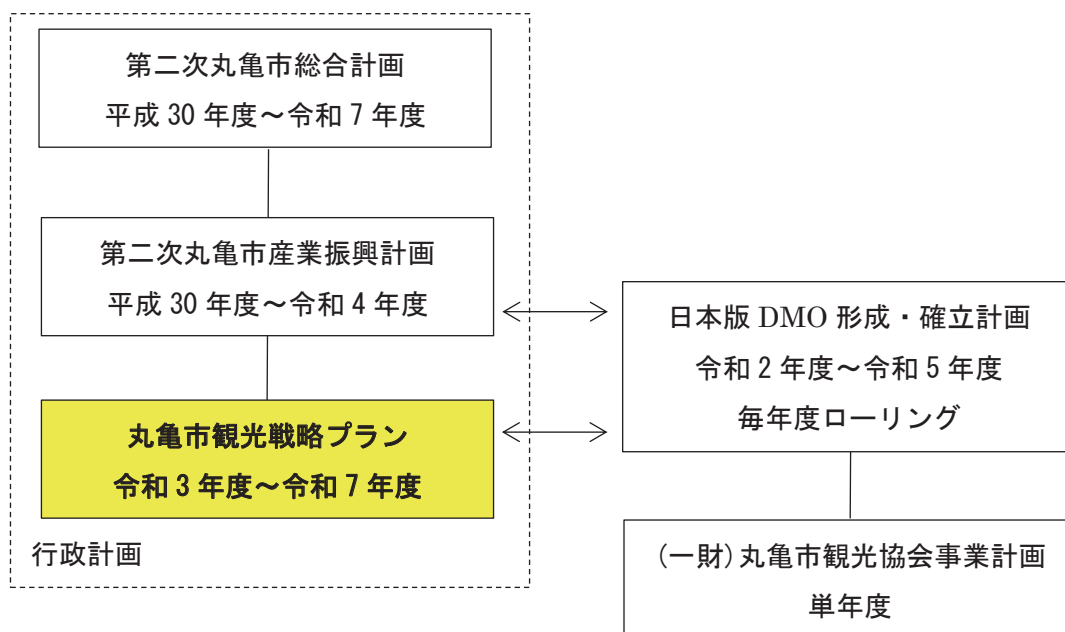


丸亀城キャッスルロード

### 3. 戦略プランとは

#### (1) 上位・関連計画との関係性

丸亀市観光戦略プラン（以下、本プラン）は、本市の上位計画として「第二次丸亀市総合計画」と、その部門別計画の産業振興計画のもとに位置づけられるものである。また、観光地域づくり法人（DMO）の計画であるDMO形成・確立計画とは相互に補完する関係にある。



#### (2) 持続可能な開発目標（SDGs）との関係性

持続可能な開発目標（SDGs）とは、平成27年9月国連サミットで採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」にて記載された2030年までに持続可能でよりよい世界を目指す国際目標であり、17のゴール・169のターゲットから構成され、地球上の「誰一人取り残されない」を誓っている。貧困・格差の撲滅等、持続可能な世界を実現するために先進国と開発途上国が共に取り組むべき国際社会全体の普遍的な目標である。

目標達成に向けて観光分野への期待が明記されているのは、SDGsの17の目標の内、目標8,12,14である。これは、観光が有形・無形の文化遺産や自然環境に配慮しつつ、地域への雇用や収入を生み出し、その持続可能な発展の推進力となることへの期待を表すものである。また、UNWTO（国連世界観光機関）では、観光によるSDGsへの貢献について、経済的な側面のみならず、社会や貧困、自然・環境、文化・遺産、相互理解や平和の創出といった分野でも大きく貢献できるとし、17すべてのSDGsに関連する可能性があることを確認している。

このような状況を踏まえ、国のSDGs実施方針では、地方公共団体の各種計画等の策定にSDGs達成に向けた貢献という観点を取り入れることとされている。

こうしたことから、本プランの取組みがSDG s 達成に貢献できるよう、本プランにおいて取り組む各施策に 8, 9, 11, 17 のSDG s アイコンを表示し、官民ともに連携して取り組むべき課題であることのメッセージを伝え、一層の推進を図る。

## SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



### SDG s 17 の目標

- |                      |                      |
|----------------------|----------------------|
| 1 貧困をなくそう            | 10 人や国の不平等をなくそう      |
| 2 飢餓をゼロに             | 11 住み続けられるまちづくりを     |
| 3 すべての人に健康と福祉を       | 12 つくる責任つかう責任        |
| 4 質の高い教育をみんなに        | 13 気候変動に具体的な対策を      |
| 5 ジェンダー平等を実現しよう      | 14 海の豊かさを守ろう         |
| 6 安全な水とトイレを世界中に      | 15 陸の豊かさも守ろう         |
| 7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに | 16 平和と公正をすべての人に      |
| 8 働きがいも経済成長も         | 17 パートナーシップで目標を達成しよう |
| 9 産業と技術革新の基盤をつくろう    |                      |

### (3) 日本版持続可能な観光ガイドラインとの関係性

観光庁と国土交通政策研究所は、2018年、主要観光地を抱える全国の自治体を対象に持続可能な観光（主にオーバーツーリズムに関する課題）についてのアンケート調査を実施した。

その結果、アンケートに回答した多くの自治体が、訪問する旅行者の増加に関連する課題の発生を認識しており、特に近年では混雑やマナー違反に関する個別課題を強く意識する傾向にあること、そうした自治体の多くが、これらの課題に対し、様々な対応策を講じ始めていることが明らかになった。

観光庁は、その結果を2019年6月公表の報告書『持続可能な観光先進国に向けて』にとりまとめ、同報告書では国内外の先進事例を提示しつつ、観光庁の今後の取組の方向性を整理している。

報告書では、訪日外国人旅行者数2030年6,000万人などの政府目標の達成と同時に、観光客と地域住民の双方が満足できる持続可能な観光を実現するには、適切な観光地マネジメントが不可欠であり、そのために観光指標のあり方について検討を進めることとされた。

ここでいう観光指標とは、観光客の入込人数や消費額など経済的な側面だけを対象とす

るものではなく、例えば、観光地の運営に地域住民の意見を反映しているか、地域の自然や文化的資源の保護計画が策定されているか、危機管理は的確になされているかなど、経済、文化、環境、住民それぞれの広範な分野に及ぶ。

観光指標は、各分野について設定された項目に対し、客観的なデータ測定による現状把握、目標の設定、取組・対策の実施、達成状況のモニタリング及び検証結果に基づく改善という循環を繰り返すことにより、観光が地域に与える影響のプラス面を最大化し、マイナス面を最小化するための指針を示すものと位置付けられる。

このような背景の下、開発された持続可能な観光指標が、「日本版持続可能な観光ガイドライン (Japan Sustainable Tourism Standard for Destinations, J S T S - D)」である。このガイドラインを各地方自治体や観光地域づくり法人 (DMO) 等が活用することにより、地域での多面的な現状把握を可能にし、継続的なモニタリングと証拠資料 (エビデンス) に基づいた観光政策や計画の策定、それらに基づく持続可能な観光地マネジメントの促進を目的としている。

本市においても「日本版持続可能な観光ガイドライン」の活用について、検討する。

#### (4) プラン策定の目的

上記のように、本市には産業振興計画において、観光振興のための方針や主要な施策展開の考え方が記されており、観光協会では DMO 形成・確立計画に基づく取り組みが進められている。本プランは、戦略的に取り組む施策を位置づけ、観光地域づくりを強力に推進することを目的とする。

#### (5) 計画期間：令和3年度～令和7年度

計画期間は5年間とし、当面は、新型コロナの感染拡大による観光への影響をとらえて短期的な対策を明確にするとともに、コロナ収束後の中長期を見据えた施策を位置づける。

(年度)	H30 2018	R1 2019	R2 2020	R3 2021	R4 2022	R5 2023	R6 2024	R7 2025
第二次丸亀市総合計画	→							
第二次丸亀市産業振興計画	→							
<b>丸亀市観光戦略プラン</b>				→				



ボートレースまるがめ



## 4. 将来像

本プランにおいても、第二次丸亀市総合計画、第二次丸亀市産業振興計画及び DMO 形成・確立計画に示した将来像を設定する。

---

### 観光客と地元の「参加と共感」による観光振興

---

#### 【将来像のもととなる考え】

- ・ 入込客数の多さだけを追い求めるのではなく、観光客が丸亀により深く愛着を持ってもらえるような観光のあり方を追求する。
- ・ 観光客だけでなく地元住民や事業者も参加し、「うれしい」「たのしい」を共有することのできる観光を目指す。
- ・ 丸亀の「この人」に会いに行きたいと思える状況を創り出す。
- ・ 香川県中西部の宿泊拠点として、積極的に周辺地域の観光資源と連携を図る。
- ・ 地域経済に貢献できる（地域全体が潤う仕組み）観光振興に取り組む。



和菓子作り体験



うちわ作り体験



本島 笠島まち並保存地区



ダブルダイヤモンド讃岐富士

## 5. 戦略推進に向けた関係者の役割

### ① 市民の役割

観光地域づくりは、「住んでよし、訪れてよし」のまちを目指すものと言われており、丸亀に住んでいる市民こそが丸亀の良さを一番よく知っている。したがって、それに気付き、誇りを持ち、訪れてきた人に積極的に伝えるように努める。

### ② 観光関連事業者等の役割

宿泊、飲食など観光に直接関わる事業者だけでなく農業者、商工業者、金融機関など多様な事業者は、観光地域づくりのプラットフォームである DMO 懇談会などに参加し、自由に意見を述べ、リーディングプロジェクトなど本市の魅力を高める観光事業や観光 PR について積極的に参画するよう努める。

### ③ 観光関連団体の役割

観光協会などは、本市にある観光資源の掘り起し、コンテンツ造成、体験型商品の開発・販売などに取り組むとともに、周辺自治体との連携を図る。また、DMO 懇談会や幹事会の意見をまとめ、観光地域づくりの旗振り役としての役割を担う。

### ④ 行政の役割

大きな視点で観光戦略の道筋を立て、それを市議会や市民に示し、観光を牽引する。さらにまた、観光関連団体や同業者等の取組みを積極的に支援し、本市観光振興が加速するよう促す。また、新規の体験プログラムなど着地型観光の促進を支援するとともに、インバウンド対策などのハード整備や地域経済、移住・定住促進等の幅広い役割を観光が担っていることの啓発を行う。

## 6. 新型コロナウイルス感染症対応

国内の緊急事態宣言は令和2年5月25日に全面解除となったが、その後も7月には再び感染拡大が起こるなど、令和2年11月現在においても事態は刻一刻と変わり、収束の見通しが立たない状況にある。

感染拡大を防ぐ「新たな生活様式」の中で、経済との両立に向けた取組みが進められ、観光分野においても令和2年7月22日からGo To トラベルキャンペーンが始まり、本市においても、徐々にではあるが、観光客が戻り始めている。

こうした状況を踏まえ、本プランでは観光復興の観点から次のような対応が必要である。

### New) 「新たな生活様式」に適合した安心できる受入環境をつくり、市内外に発信する

- ・ ソーシャルディスタンスやマスク着用、検温、PCR 検査など、関係機関と連携してコロナ感染症対策を支援する。
- ・ 観光プロモーションにおけるオンライン活用や、受入態勢でのデジタル化を促進する。
- ・ 全市的に安心できる環境体制であることを、市内外に認知されやすいように発信する。

### With) ウィズコロナ期（新型コロナウイルスが撲滅困難な状況にある時期）において、市内及び近隣からの観光需要を喚起する

- ・ 将来像の観光客と地元の「参加と共感」による観光振興を実現するためにも、市民による市内観光施設の利用や魅力の再発見につながる取組みを実施する。
- ・ DMO 形成・確立計画の第1ターゲット層「関西（特に大阪府と兵庫県）に居住する女性個人客」に加えて、中四国（特に香川県内・岡山県・広島県）からの観光客をターゲットとする。
- ・ 高松空港国内路線の新規開設（札幌、仙台、静岡、名古屋、福岡、宮古島）に向けて近隣自治体や関係機関と連携して誘致活動を行う。
- ・ 中心市街地における民間のホテル建設や商業集積の動き、大手町地区4街区再編整備構想の取組みにおいて、観光客受入環境の整備を加速する。

#### 【DMO 形成・確立計画より】

##### ○第1ターゲット層

関西（特に大阪府と兵庫県）に居住する女性個人客

##### ○選定の理由

平成30年の観光客実態調査によると、発地の割合は大阪1位・兵庫3位であり、他地域と比較して当該ターゲット層の来訪が多く、また本市に何回も来ることのできる距離であり、リピーターとして本市の新たな魅力に興味を持ってもらえる可能性が高いため。

○取組方針

満足度調査の充実などにより再来訪意向につながる要因を分析し、分析結果に基づいてターゲット層に強力に訴求するコンテンツを磨き上げ、情報発信を行います。

コロナ禍における観光客の変化

～丸亀市観光客動向調査（春：令和2年6月調査）より～

●「県内」や「近隣県」からの旅行者が増加

居住地域 県内：(昨春) 8.0%⇒(今春) 14.0%

県外上位3件：(昨春) 東京都 10.7%、兵庫県 9.3%、大阪府 8.7%

(今春) 岡山県 13.2%、兵庫県 11.6%、広島県 10.9%

●「自動車」でのアクセスが大幅増

丸亀への交通手段 自動車：(昨春) 47.3%⇒(今春) 82.7%

After) アフターコロナ期（高松空港や関西国際空港の海外路線がコロナ前の水準に戻る時期）に向けて、インバウンド客を迎える環境を準備する

- ・ 令和7年（2025年）の大阪・関西万博を起爆剤として見据え、第2ターゲット層に加えて、スペイン・サンセバスティアン市との食連携を推進する。

【DMO形成・確立計画より】

○第2ターゲット層

台湾、香港、バンコク（タイ）のインバウンド客

○選定の理由

台湾と香港は高松空港の定期就航路線であり、個人観光客が急増していること、また繁体字を利用することから共通して外国語対応ができるため。平成30年度はファミトリップ等でインバウンド誘客事業に取り組み、さらにバンコクはこれまでの取組みから現地とのネットワークを活用可能である。3ヶ国・地域とも丸亀製麺が10店舗以上出店しており、「丸亀」の知名度も生かせるため。

○取組方針

台湾と香港は、地域連携DMOの香川県観光協会も第1ターゲットとしており、連携して誘客事業に取り組みます。

## 7. 戦略プラン

### 戦略と取組施策

将来像

観光客と地元の「参加と共感」による観光振興

#### 戦略1 滞在型・回遊型観光の促進

- 1-1 体験型プログラムの開発支援
- 1-2 スポーツイベントや合宿の誘致
- 1-3 ポートレース丸亀との連携
- 1-4 金毘羅街道の整備とPRの充実
- 1-5 「新しい旅行様式」に対応した受入環境の支援
- 1-6 教育旅行対応の支援
- 1-7 瀬戸内国際芸術祭の活用による周遊促進
- 1-8 島しょ部観光の推進
- 1-9 ワークেশョンPRの推進
- 1-10 四国水族館との連携支援
- 1-11 各種広域観光協議会との連携
- 1-12 親善都市等との物産を通じた交流促進
- 1-13 丸亀城など観光素材の魅力を高める
- 1-14 おもてなしの充実

#### 戦略2 駅や城周辺を核とした観光インフラの整備推進

- 2-1 災害や感染への対策強化
- 2-2 城泊の検討
- 2-3 観光案内サインの整備
- 2-4 丸亀観光おもてなし講座の開催
- 2-5 Wi-Fi環境の整備
- 2-6 快適で安心・安全な観光環境の提供
- 2-7 二次交通対策の強化

#### 戦略3 観光マネジメント組織の構築と推進

- 3-1 DMO法人の登録申請と進捗管理
- 3-2 DMO懇談会の運営
- 3-3 DMOリーディングプロジェクトの推進支援
- 3-4 観光協会の事務局機能強化

#### 戦略4 インバウンド対応の推進

- 4-1 SNSや動画を活用した多言語による情報発信の充実
- 4-2 多言語による案内サインの整備
- 4-3 多言語による観光案内の充実
- 4-4 海外でのシティプロモーションの推進
- 4-5 スペイン・サンセバスティアン市との食連携の推進
- 4-6 日本版持続可能な観光ガイドライン (JSTS-D) の導入



産業振興計画では、「観光（産業）」分野の「振興方針」と4つの「主要な施策展開」を位置づけており、本プランでは、その柱立てに基づき、取り組むべき施策を設定する。その際、先に示した総合計画、産業振興計画、DMO形成・確立計画に対する適合性を判断する。

### 【振興方針】

滞在型・回遊型観光や広域観光を推進するとともに、本市の観光拠点である丸亀城周辺や駅を核とした観光インフラを整備し、交流人口の増加に努めます。また、本市の自然、食、歴史・文化等の魅力ある観光資源を生かし、地域一体となった観光振興に取り組みます。

### 【主要な施策展開】

#### 1 滞在型・回遊型観光の推進

うちわづくりをはじめ、農業や漁業体験、芸術文化や食等に関する体験型プログラムの開発を推進します。また、創作芸術活動の観光活用や宿泊施設の紹介などに取り組み、市内観光の滞在時間の延長を図ります。

全国的に知名度がある「瀬戸内国際芸術祭」について、島しょ部はもちろん、市内各地にも効果が波及するよう活用を図ります。また他の自治体や広域の観光関連協議会等の組織と連携して、登録された日本遺産の活用など、本市周辺の観光資源も活用した回遊性の高い広域観光を推進します。

取組施策	New	With	After
1-1 体験型プログラムの開発支援		●	●
1-2 スポーツイベントや合宿の誘致	●	●	
1-3 ボートレース丸亀との連携	●	●	●
1-4 金毘羅街道の整備とPRの充実		●	
1-5 「新しい旅行様式」に対応した受入環境の支援	●		
1-6 教育旅行対応の支援	●	●	
1-7 瀬戸内国際芸術祭の活用による周遊促進		●	●
1-8 島しょ部観光の推進			●
1-9 ワークেশョンPRの推進	●		
1-10 四国水族館との連携支援		●	
1-11 各種広域観光協議会との連携	●	●	●
1-12 親善都市等との物産を通じた交流促進			●
1-13 丸亀城など素材の魅力を高める	●		●
1-14 おもてなしの充実			●


事業 1-1

事業名		体験型プログラムの開発支援				
現 状	多様な体験型プログラムが必要とされている。					
事業内容と目的	<p>DMO による体験型プログラムの新たな開発においては、庁内関係課の情報を収集し、適宜紹介を行うとともに、新規・拡充や試行的取組みについて支援する。</p> <p>(仮称) みんなの劇場が令和 6 年度に開館予定であることから、観光客と市民との交流機会を創出するプログラムを検討する。</p>					
関係機関事業者	産業観光課、農林水産課、文化課 団扇・クラフト関係業者、菓子製造業者など					
実施年度	令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	
計 画	・プログラム開発者等へ助成金交付	→			・(仮称)みんなの劇場での交流機会創出	→


事業 1-2

事業名		スポーツイベントや合宿の誘致			
現 状	丸亀のコロナ対策を整備中のところもありアピールを行えていない。				
事業内容と目的	<p>ウィズコロナ期において安心して参加できる環境や仕組みを整備している施設等のアピールに努めるとともに、丸亀市合宿・修学旅行等誘致事業助成金を活用し、誘致活動を行う。</p> <p>令和 3 年夏に開催予定の東京オリンピック・パラリンピックや、同じく令和 4 年に延期されるワールドマスターズゲームズ 2021 関西の動きを注視し、関連イベントの開催や合宿等の誘致に取り組む。</p>				
関係機関事業者	産業観光課、スポーツ推進課、香川県保健体育課 市内宿泊施設				
実施年度	令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度
計 画	・学校・旅行会社等へ誘致活動	・マスターズゲームズとの連携	・学校・旅行会社等へ誘致活動	→	

事業 1-3

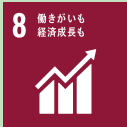

<b>事業名</b>	<b>ボートレース丸亀との連携</b>					8 働きがいの 経済成長も 
<b>現 状</b>	観光協会賛助会員の宿泊施設に無料入場券や食事券を配布するなど、夜型観光の拠点施設として連携して誘客事業を実施している。しかし、一部の宿泊施設に限られている。					
<b>事業内容と目的</b>	丸亀ボートレース場の集客機能や施設・空間を生かし、マルシェや地元産品の PR に取り組むとともに、ナイトタイムエコノミーにおいて有力な観光拠点の一つととらえ、市内宿泊施設や飲食店との連携を促進するため、無料入場券等を設置する宿泊施設を増やしていく。					
<b>関係機関事業者</b>	産業観光課、ボートレース事業局 丸亀市観光協会					
<b>実施年度</b>	令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	
<b>計 画</b>	・ 宿泊施設 と 連 携 事 業 の 実 施	—————→				

事業 1-4



<b>事業名</b>	<b>金毘羅街道の整備と PR の充実</b>					8 働きがいの 経済成長も 
<b>現 状</b>	太助灯籠から中府大鳥居までの区間は石畳み舗装や案内看板、休憩所は整備されているが、限定的である。案内マップは、改訂する必要がある。こんぴらさんへの道しるべ協議会の活動が弱くなっている。					
<b>事業内容と目的</b>	隣接する琴平町の金刀比羅宮は、江戸中期以降、「こんぴら参り」で多くの参拝者を集め、観光地としての知名度はもとより、歴史あるストーリー性も魅力的な資源の一つである。本市には金毘羅五街道のうち、最も栄えた丸亀街道が通っていることから、歩きやすい環境整備に取り組むとともに、健康への関心やインバウンド向けの PR を充実する。					
<b>関係機関事業者</b>	香川県中讃土木事務所、産業観光課、都市計画課、建設課 こんぴらさんへの道しるべ協議会					
<b>実施年度</b>	令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	
<b>計 画</b>	・ 案内マップ の 改 訂 協 議	・ 案内マッ プ の 改 訂 ・ 配 布	・ 環 境 整 備 の 協 議	—————→		



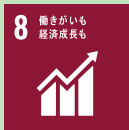
事業 1-5

事業名	「新しい旅行様式」に対応した受入環境の支援					 
	現 状	観光に関する独自支援策は行えていない。				
事業内容と目的	令和2年は、これまでの旅行のあり方や人々の意識を一変させた。旅行者が安心して丸亀の観光を楽しみ、地域住民も安心して旅行者を受け入れることのできる「新しい旅行様式」にチャレンジしていく必要がある。国や県等による支援策をいち早く市内事業者で紹介するとともに、観光の復興に取り組む。					
関係機関事業者	観光庁、香川県、産業観光課 丸亀市観光協会					
実施年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	
計 画	<ul style="list-style-type: none"> <li>・国、県新型コロナウイルス支援策等の周知</li> <li>・観光案内所での対策の徹底</li> </ul>	→				

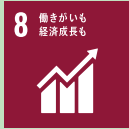
事業 1-6

事業名	教育旅行対応の支援					 
	現 状	教育旅行のニーズに応えきれていない。				
事業内容と目的	ウィズコロナ期では、教育旅行の訪問先も近場を選択するニーズが増加しており、本市への問い合わせも増えていることから、丸亀城への訪問を促進するため、丸亀城独自の教育キット（教材）を作成し、旅行関連会社や学校に配布するとともに、受入先の紹介や丸亀市合宿・修学旅行等誘致事業助成金制度の周知など支援体制を強化する。					
関係機関事業者	産業観光課、文化財保存活用課、学校教育課 四国水族館、市内宿泊施設、レオマリゾート					
実施年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	
計 画	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教育キット（教材）の作成・配布</li> <li>・助成金制度のPR</li> </ul>	→				

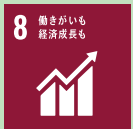

事業 1-7

<b>事業名</b>	<b>瀬戸内国際芸術祭の活用による周遊促進</b>					
<b>現 状</b>	平成 25, 平成 28, 令和元年開催の瀬戸内国際芸術祭において、猪熊弦一郎現代美術館、丸亀城、中津万象園などへの周遊促進に努めたが、芸術祭参加者は市内施設への周遊は少なかった。					
<b>事業内容と目的</b>	瀬戸内国際芸術祭 2022 の開催に合わせて、猪熊弦一郎現代美術館をはじめ、中津万象園・丸亀美術館など市内美術館の周遊促進（連携した PR 等）を図り、市内での消費機会の増大を図る。					
<b>関係機関事業者</b>	産業観光課、文化課 (公財)ミモカ美術振興財団、瀬戸内国際芸術祭本島実行委員会など					
<b>実施年度</b>	令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	
<b>計 画</b>	・市内美術館との協議・実行	→				



事業 1-8

<b>事業名</b>	<b>島しょ部観光の推進</b>					
<b>現 状</b>	島の魅力を国内外のプロモーション時に十分発信を行えていない。					
<b>事業内容と目的</b>	米紙ニューヨークタイムズで「2019 年に行くべき場所（52 エリア）」に「Setouchi Islands（瀬戸内の島々）」が日本で唯一選定され、世界中で第 7 位となった。その瀬戸内に含まれ、日本遺産にも認定された「丸亀市・塩飽諸島」の歴史や自然、アートなど未知の魅力国内外へ発信できるようプロモーションを強化し、観光誘客に努める。					
<b>関係機関事業者</b>	産業観光課、生活環境課、文化課 島しょ部の地元組織（協議会）など					
<b>実施年度</b>	令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	
<b>計 画</b>	・日本遺産認定関連イベントとの連携 ・商談会時に発信を強化	→				



事業 1-9

事業名	ワーケーション PR の推進						
	現 状	ワーケーション候補地として PR が行えていない。受入環境の整備についても支援が行えていない。					
事業内容と目的	<p>新型コロナの経験により、WEB を利用した在宅勤務が広がり、働き方改革と相まって、ワーケーションへの注目度も高まっている。本市は気候が穏やかで、島しょ部や山間部などの自然環境にも恵まれている一方、新幹線・岡山駅や高松空港からのアクセスも至便であることから、まずはワーケーション環境としての状況を調査・検討し企業等への PR を実施する。</p>						
関係機関 事業者	産業観光課、秘書政策課、生活環境課 市内宿泊施設						
実施年度	令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度		
計 画	・ワーケーション環境の調査・支援の検討	・ワーケーション環境の PR	→				



事業 1-10

事業名	四国水族館との連携支援						
	現 状	市外施設ではあるが四国水族館とレオマリゾートとの連携は推進されている。しかし、レオマリゾート以外の市内観光施設、宿泊施設との具体的な連携が行えていない。					
事業内容と目的	<p>令和 2 年、宇多津町にオープンした四国水族館は、DMO 懇談会を通じて市内事業者とも情報交換に取り組んできており、今後一層、本市内での宿泊や市内観光施設との連携促進が図られるように情報提供や PR に努める。</p>						
関係機関 事業者	産業観光課 四国水族館、中津万象園、(公財)ミモカ美術振興財団など						
実施年度	令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度		
計 画	・共通や割引チケットの検討、導入など	・イベントの相互 PR	→				

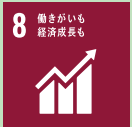


事業 1-11

事業名	各種広域観光協議会との連携					 
現 状	様々な広域観光協議会に参加して広域的な活動を行っているが、活動状況を整理し、内容を検討することが求められている。					
事業内容と目的	これまでのさぬき瀬戸大橋広域観光協議会など各種観光協議会の活動内容を整理し、観光ニーズに合致した活動内容となるよう関係者、特に民間事業者の意見を取り入れ、FAMツアーの開催や旅行会社に加え、旅行雑誌社へのプロモーション活動などを推進していく。					
関係機関事業者	産業観光課、関係自治体 関係団体、関係事業者、旅行事業者など					
実施年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	
計 画	・FAMツアーなどプロモーションの実施	→				



事業 1-12

事業名	親善都市等との物産を通じた交流促進					 
現 状	親善都市等との交流や連携について、民間団体など多様な交流が行えていない。					
事業内容と目的	本市と親善都市等であることを生かして、相互の物産展開催などを通じた交流を促進し、本市のファンを増やし、関係人口の増加に努める。					
関係機関事業者	産業観光課、文化課、秘書政策課、生涯学習課 丸亀市国際交流協会、文化協会、丸亀市観光協会					
実施年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	
計 画	・物産展による交流促進	→				

事業 1-13

事業名	丸亀城など観光素材の魅力を高める					 
	石垣崩落現場への案内看板、復旧現場の動画など丸亀城内観光案内所でPRが行えていない。食、キャラクター、観光親善大使などのブランドイメージを高める活動が行えていない。					
事業内容と目的	丸亀城の崩落現場への案内など復旧現場への見学者の増加に努める。 骨付鳥に加え、県と連携し、瀬戸内の魚・アスパラガス（さぬきのめざめ）などの農産物のPRや本市の観光素材の磨き上げを推進していく。					
関係機関事業者	香川県、産業観光課、農林水産課、文化財保存活用課					
実施年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	
計画	・多言語案内看板の設置 ・観光素材の磨き上げ					

事業 1-14

事業名	おもてなしの充実					
	お城まつりなどの季節ごとの祭、おもてなしイベント、人力車、キャスルロードなど丸亀城を中心とした各種おもてなしのさらなる充実が求められている。					
事業内容と目的	季節ごとの祭は各地域の特色を生かした行事として、イベントの内容や企画の支援をしていく。 丸亀城等のおもてなし事業は、新たなものを検討するなど、さらなる賑わいを求め、新規のイベントの実施を検討する。					
関係機関事業者	産業観光課					
	丸亀市観光協会、関係団体					
実施年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	
計画	・新規イベントや内容の充実を検討					

## 2 駅や城周辺を核とした観光インフラの整備推進

本市の観光拠点である丸亀城を核とし、本市の玄関口である JR 丸亀駅との連携を進めて魅力化を図るために、駅から城周辺におけるハード・ソフト両面の観光インフラ整備を推進します。

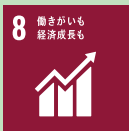
取組施策	New	With	After
2-1 災害や感染への対策強化	●	●	●
2-2 城泊の検討			●
2-3 観光案内サインの整備		●	●
2-4 丸亀観光おもてなし講座の開催	●	●	
2-5 Wi-Fi 環境の整備	●		●
2-6 快適で安心・安全な観光環境の提供	●		
2-7 二次交通対策の強化	●		●

### 事業 2-1

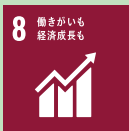
事業名	災害や感染への対策強化				
現 状	丸亀城内観光案内所、丸亀駅観光案内所において非常時の外国人観光客への対応マニュアルは常備しているが、停電時の対応などを行っていない。				
事業内容と目的	大規模地震や風水害などの非常時における観光客への対応や、非常用設備の整備、新型コロナウイルスなどの感染症対策について、国や県と連携して強化に取り組む。				
関係機関事業者	香川県観光振興課、産業観光課、危機管理課、健康課 市内宿泊施設、観光協会				
実施年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
計 画	<ul style="list-style-type: none"> <li>丸亀城観光案内所に非常用設備の設置</li> <li>非常時の対応マニュアルの作成と研修の実施</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>研修の実施</li> </ul>			




事業 2-2

<b>事業名</b>	<b>城泊の検討</b>					
<b>現 状</b>	丸亀城を訪問した観光客のための歴史・文化を感じさせる宿泊施設が少ない。					
<b>事業内容と 目的</b>	丸亀城を中心に、滞在型観光を誘致し、観光消費を促進するため、丸亀城三の丸延寿閣をはじめ京極家に縁の施設を民間事業者の協力を得ながら、宿泊施設として改修・整備するなど、歴史的・文化的な環境を生かした観光地域づくりについて、検討する。					
<b>関係機関</b>	観光庁、香川県観光協会、産業観光課、文化財保存活用課、都市計画課					
<b>事業者</b>	中津万象園、宿泊施設、城泊事務局					
<b>実施年度</b>	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	
<b>計 画</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・城泊の検討</li> <li>・延寿閣など各施設の調査、連携</li> </ul>	→				

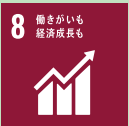
事業 2-3

<b>事業名</b>	<b>観光案内サインの整備</b>					
<b>現 状</b>	丸亀駅、丸亀城前に案内看板はあるが、老朽化しており、QRコードなどデジタル社会には対応が行えていない。					
<b>事業内容と 目的</b>	駅から城周辺までの中心市街地のほか、丸亀港や丸亀ボートレース場までを範囲に入れた観光案内サインについて、現況調査を実施し、その結果を踏まえて統一したデザインによる整備を図るとともに、スマートフォンなどとも連動して情報提供を強化する。					
<b>関係機関</b>	都市計画課、建設課、ボートレース事業局、文化財保存活用課					
<b>事業者</b>						
<b>実施年度</b>	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	
<b>計 画</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・現況調査の実施</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各施設管理者が統一したデザインにより整備の検討</li> </ul>	→			

事業 2-4


<b>事業名</b>	<b>丸亀観光おもてなし講座の開催</b>					
<b>現 状</b>	丸亀市文化財観光案内会（ボランティアガイド）は活発に活動しているが、まちあるきツアーは単発のものを除き開催されなくなっている。まちかどガイドとして活躍してきた方は地域にいる。					
<b>事業内容と目的</b>	市民や事業者が「観光ガイド」として、観光客に対応できるように、おもてなしの市民講座を企画し、開催する。					
<b>関係機関 事業者</b>	産業観光課、文化財保存活用課、生活環境課 観光協会					
<b>実施年度</b>	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	
<b>計 画</b>	・おもてなし 市民講座の 実施	→				

事業 2-5

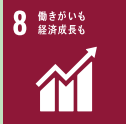

<b>事業名</b>	<b>Wi-Fi 環境の整備</b>					
<b>現 状</b>	面的な整備がどこまでできているか把握できていない。導入されているWi-Fiの機能の把握を行っていない。					
<b>事業内容と目的</b>	中心市街地におけるWi-Fi環境の整備状況を調査し、必要な公共施設での整備を進めるとともに、民間事業者による整備促進を図る。					
<b>関係機関 事業者</b>	産業観光課、施設所管課 民間事業者					
<b>実施年度</b>	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	
<b>計 画</b>	・Wi-Fi環境の 整備状況調 査	・公共施設 及び民間 事業所の Wi-Fi環境 整備推進	→			



事業 2-6

<b>事業名</b>	<b>快適で安心・安全な観光環境の提供</b>					
<b>現 状</b>	観光施設や遊歩道、海浜など、各種施設の整備点検の充実が求められている。					
<b>事業内容と目的</b>	観光施設や遊歩道、海浜など、各種施設の安全性の確保や清潔の保持など、安心かつ快適な利用ができるよう、安心安全な観光施設等の維持管理に努める。					
<b>関係機関事業者</b>	産業観光課、文化財保存活用課、生活環境課 丸亀市観光協会、自然公園財団					
<b>実施年度</b>	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	
<b>計 画</b>	・整備点検の充実	→				

事業 2-7

<b>事業名</b>	<b>二次交通対策の強化</b>						
<b>現 状</b>	丸亀に着地してからの二次交通が弱く、コミュニティバス運行ダイヤが観光需要と合致していない。レンタカーとの連携が行えていない。						
<b>事業内容と目的</b>	コミュニティバスのダイヤ改正時において観光客の利用促進につながるよう昼間のダイヤについて配慮、検討するとともに、レンタサイクル利用促進に向けて、県と連携し、広域及び市内のサイクリングコースのPR等を強化する。 交通事業者等については、特にインバウンド対応を強化している事業者との連携を強化する。						
<b>関係機関事業者</b>	香川県、産業観光課、都市計画課 バス事業者、タクシー事業者、レンタカー事業者など						
<b>実施年度</b>	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度		
<b>計 画</b>	・交通対策協議会との協議 ・各事業者等との連携	→					

### 3 観光マネジメント組織の構築と推進

市内産業の「稼ぐ力」を高めるため、観光協会と連携して丸亀版 DMO の機能と役割について検討を深めるとともに、観光推進体制の構築を図ります。関係機関や市民団体、観光関連事業者等と連携して、丸亀ならではの魅力ある観光商品の開発や受入体制の強化、市外への観光プロモーションを展開します。

取組施策	New	With	After
3-1 DMO 法人の登録申請と進捗管理		●	
3-2 DMO 懇談会の運営	●	●	
3-3 DMO リーディングプロジェクトの推進支援	●	●	
3-4 観光協会の事務局機能強化	●	●	●


#### 事業 3-1

事業名	DMO 法人の登録申請と進捗管理				
現 状	観光協会が DMO 候補地法人として令和 2 年 1 月登録された。DMO 形成・確立計画に基づき活動し、リーディングプロジェクトを実施している。				
事業内容と目的	観光協会において DMO 候補法人から DMO 法人（観光地域づくり法人）への登録申請を行うとともに、DMO 形成・確立計画の進捗状況について、観光協会の幹事会を通じて毎年度、適切な見直しを図る。				
関係機関 事業者	観光庁（国土交通省四国運輸局観光部）、産業観光課 丸亀市観光協会				
実施年度	令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度
計 画	・ DMO 法人への登録申請（観光庁所定の活動報告書を提出）				

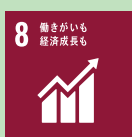
事業 3-2

<b>事業名</b>	<b>DMO 懇談会の運営</b>					 8 働きがいも 経済成長も	 11 住み続けられる まちづくりを
<b>現 状</b>	多様な関係者が参加する DMO 懇談会は、テーマを設定して年 4 回各観光関連施設等で開催されているが、新規のテーマ設定、参加者の定着と新規参加者の獲得に苦慮している。しかし、毎回の意見発表は示唆に富み、異業種交流も盛んであり、新たな連携も見られる。						
<b>事業内容と目的</b>	市内及び市外も含めた観光関連事業者や団体の交流・連携促進の場として、DMO 懇談会を観光協会と協働で企画・運営する。						
<b>関係機関事業者</b>	産学官金労報など多様な機関、産業観光課 丸亀市観光協会						
<b>実施年度</b>	令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度		
<b>計 画</b>	・ 懇談会開催 (数回) (現地視察)	→					

事業 3-3

<b>事業名</b>	<b>DMO リーディングプロジェクトの推進支援</b>					 8 働きがいも 経済成長も
<b>現 状</b>	リーディングプロジェクト (P32 参照) を推進するメンバーが少なく、DMO 懇談会参加者の中から募集している。					
<b>事業内容と目的</b>	DMO 幹事会を中心に推進するリーディングプロジェクトにおいて、DMO 懇談会参加者を積極的につなぐとともにプロジェクトに参加してもらうよう促すなど、プロジェクト実現に向けた支援を行う。					
<b>関係機関事業者</b>	産業観光課 丸亀市観光協会					
<b>実施年度</b>	令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	
<b>計 画</b>	・ リーディングプロジェクトメンバーの募集 ・ プロジェクト支援	→				

事業 3-4


<b>事業名</b>	<b>観光協会の事務局機能強化</b>					
<b>現 状</b>	常務理事兼事務局長以外の観光協会の職員は、フルタイムの臨時職員で事業を実施している。					
<b>事業内容と目的</b>	DMO 法人（候補法人）として持続的に機能していくために、観光協会の事務局機能強化について、人的・財政的な面で支援する。					
<b>関係機関事業者</b>	産業観光課、職員課 丸亀市観光協会					
<b>実施年度</b>	令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	
<b>計 画</b>	・英会話のできる臨時職員の採用	・正規職員の採用準備	・正規職員の採用	—————→		

4 インバウンド対応の推進


我が国で急増するインバウンドに対して、県や広域の観光関連協議会等の取組みと連携して市内への誘客を図ります。また、多言語対応などの環境整備や情報発信を推進し、うちわ産業や市内飲食店、農水産業等の振興につながる取組みを促進します。

取組施策	New	With	After
4-1 SNS や動画を活用した多言語による情報発信の充実			●
4-2 多言語による案内サインの整備			●
4-3 多言語による観光案内の充実			●
4-4 海外でのシティプロモーションの推進			●
4-5 スペイン・サンセバスティアン市との食連携の推進			●
4-6 日本版持続可能な観光ガイドライン（JSTS-D）の導入	●	●	●

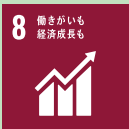
事業 4-1

<b>事業名</b>	SNS や動画を活用した多言語による情報発信の充実					8 働きがいも 経済成長も 
<b>現 状</b>	コロナ禍以降に本市のプロモーション動画を撮影していない。国外での商談会が開催されていないので、現地でのプロモーションの機会がない。					
<b>事業内容と目的</b>	コロナ禍において、当面1～2年程度はインバウンド客の回復見込みが難しいことから、SNS や動画を活用して、国や県等とともに多言語による情報発信を積極的に展開する。					
<b>関係機関 事業者</b>	香川県観光協会、産業観光課 丸亀市観光協会					
<b>実施年度</b>	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	
<b>計 画</b>	・多言語による動画作成の検討	・多言語による動画作成・配信	→			

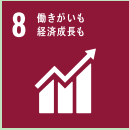
事業 4-2

<b>事業名</b>	多言語による案内サインの整備					8 働きがいも 経済成長も 
<b>現 状</b>	丸亀城など一部の観光施設においてのみ整備されており、島しょ部をはじめ全市的な整備が行えていない。既存の多言語看板も修正が必要。					
<b>事業内容と目的</b>	事業2-3 (P23 参照) の案内サイン整備と同時に、島しょ部も含めて、多言語による表示のあり方を検討・整備し、アフターコロナにおけるインバウンド客の回復に備える。					
<b>関係機関 事業者</b>	産業観光課、都市計画課、建設課、ボートレース事業局、文化財保存活用課 生活環境課					
<b>実施年度</b>	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	
<b>計 画</b>	・関係課と協議の上、案内サイン調査・デザイン・翻訳・作成・設置	→				


事業 4-3

事業名		多言語による観光案内の充実					
現 状	丸亀駅観光案内所には中国人の観光協会担当者がおり、中国、台湾からの旅行者に対応している。						
事業内容と目的	JNTO 認定外国人案内所（カテゴリー 2）である丸亀駅観光案内所において、多言語対応を充実するための支援を行うとともに、瀬戸内芸術祭開催時などインバウンド客が増える時期には、期間限定での外国語案内を充実させるために、市内在住外国人等の協力体制を構築する。						
関係機関 事業者	産業観光課、丸亀市国際交流協会 丸亀市観光協会						
実施年度	令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度		
計 画	・ 駅観光案内所に英会話のできる担当者を配置	・ 瀬戸内国際芸術 2022 に向けた対応	・ 城内案内所への在住外国人期間採用支援	→			


事業 4-4

事業名		海外でのシティプロモーションの推進					
現 状	コロナ禍以前は年 2 回程度香川県観光協会が主催する海外商談会に参加していた。コロナ禍の現在、海外 PR は行えていない。						
事業内容と目的	コロナ禍において、当面は海外現地でのシティプロモーションは難しいと考えられるため、事業 4-1（P29 参照）の WEB を活用するほか、国や県等の動きを注視し、再開に合わせて積極的な PR に取り組む。						
関係機関 事業者	産業観光課、香川県観光協会 丸亀市観光協会						
実施年度	令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度		
計 画	・ プロモーション動画等による発信	・ 海外商談会へ参加 ・ 動画配信	→				

事業 4-5

<b>事業名</b>	スペイン・サンセバスティアン市との食連携の推進					<b>8</b> 働きがいの 経済成長も 
<b>現 状</b>	平成 3 年に本市で姉妹都市提携の調印を行った 4 月 9 日をチャコリの日として記念日に制定し、丸亀城・商店街でイベントを実施しているが、本市が姉妹都市であることの強みを生かしきれていない。					
<b>事業内容と目的</b>	本市と姉妹都市であることを生かして、関係各課の協力を得ながら、リーディングプロジェクトの一つ（P33 参照）である食の連携を推進する。					
<b>関係機関事業者</b>	産業観光課、秘書政策課、丸亀市国際交流協会 丸亀市地域商社					
<b>実施年度</b>	令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	
<b>計 画</b>	・チャコリの日において食のイベントを行う。	・チャコリイベントの実施 ・民間団体や企業などとの連携検討	→			

事業 4-6

<b>事業名</b>	日本版持続可能な観光ガイドライン（JSTS-D）の導入					<b>17</b> パートナシップで 目標を達成しよう 
<b>現 状</b>	日本版持続可能な観光ガイドライン（JSTS-D）についての取組・検討を行っていない。					
<b>事業内容と目的</b>	持続可能な観光地マネジメントの推進と海外への認知度を高めるため、令和 2 年 6 月に観光庁より公表された「日本版持続可能な観光ガイドライン（JSTS-D）」の活用について検討する。					
<b>関係機関事業者</b>	産業観光課、秘書政策課					
<b>実施年度</b>	令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	
<b>計 画</b>	・日本版持続可能な観光ガイドライン（JSTS-D）について課題を検討	→				

## 8. DMO リーディングプロジェクト

観光協会が中心となって令和2年度より DMO 形成・確立計画に基づき取り組んでいるリーディングプロジェクトは、以下の4つが設定されている。行政としても、関係者が協力・連携して取り組むこれらのプロジェクトを積極的に支援する。

---

### PJ1 丸亀観光情報発信戦略プロジェクト（仮称）

---

#### 【プロジェクトの目的】

- ・ 観光客の利便性を向上させるために、これからの情報発信のあり方を検討する。
- ・ 時代に沿った情報発信のあり方を再考し、周辺観光地などから本市に観光客を呼び込むための仕組み作りを目的とする。

#### 【取組内容】

- ・ 既存の観光資料等から情報を整理し、観光客の多様なニーズを網羅できるデータベースを作成する。
- ・ 本市へ観光客を呼び込むための PR 方法を検討する。
- ・ 紙媒体の情報誌等だけでなく、SNS や HP 等の WEB 版情報発信媒体の構築・強化を図る。

---

### PJ2 丸亀まるごとマルシェプロジェクト（仮称）

---

#### 【プロジェクトの目的】

- ・ 定期的なマルシェを開催し、丸亀の食文化や伝統工芸品との直接的な接点を増やすことで、生産者や製品の認知度向上から観光客の増加へ繋げることを目的とする。

#### 【取組内容】

- ・ 本市の主要観光施設等でマルシェを定期的に開催する。（候補地：丸亀城、ボートレース丸亀など）
- ・ 効果的な情報発信を行うためにマルシェ出店者の組織化を図り、マルシェとしての広報戦略や役割分担を確立して、統一した宣伝活動を行う。



---

### PJ3 サンセバスティアン食連携プロジェクト（仮称）

---

#### 【プロジェクトの目的】

- ・ 本市が姉妹都市提携を結んでいる「美食の街」・サンセバスティアン市との関係性を生かし、食を通じた交流による友好の深化や丸亀の新たな観光資源開発、発掘につなげるとともに、丸亀観光の魅力を高めることを目的とする。

#### 【取組内容】

- ・ 毎年4月初旬に実施している「チャコリの日」イベントに関連した事業を行う。  
（参考）チャコリの日イベント予定  
チャコリセミナー、ワイナリー見学、  
スペイン・バスク料理学校長による料理教室（本市特産品を使用したオリジナルレシピで実施）など
- ・ 市民のサンセバスティアン市との友好関係についての関心度および認知度を上げる施策を検討する。

---

### PJ4 ニッカリ青江プロジェクト（仮称）

---

※ 新型コロナウイルスの影響により、刀剣展示及び関連事業が来年度に延期となったため、令和3年度からの開催に向けた取組み等を協議するプロジェクト

#### 【プロジェクトの目的】

- ・ ニッカリ青江公開にあわせておもてなしの一環として、観光客の市内周遊性向上や消費拡大に結びつける取組みを展開して地域経済の活性化につなげるとともに、ニッカリ青江を丸亀の地域ブランドとして確立する。

#### 【取組内容】

- ・ これまで行ってきたニッカリ青江おもてなし事業を振り返って、継続的にニッカリ青江を観光資源として活用できる方策を検討する。
- ・ 商店街等との連携策について検討し、まちを挙げてイベントを開催しているという機運づくりの方策を検討する。
- ・ 市内周遊性の向上策について検討する。
- ・ その他、市内事業者の売り上げ拡大につながる方策を検討する。

## 9. 観光戦略プランの成果指標

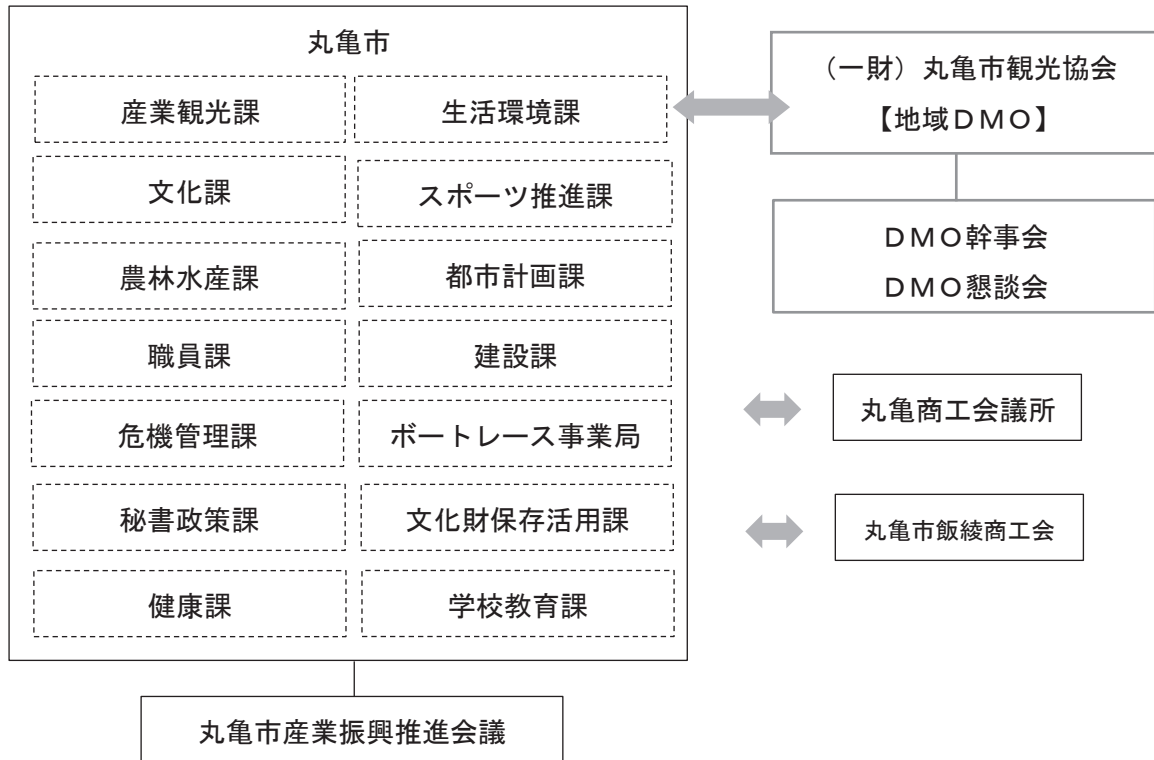
本プランでは、「成果指標」を設定している。この指標をもとに点検・評価を行い、必要に応じて改善を図りながら目標達成に向けて取り組む。

	基準値 令和元年度	目標年度 令和7年度
一人あたり旅行消費額 (宿泊なし)	3,481円	3,634円
一人あたり旅行消費額 (宿泊あり)	16,715円	17,955円
延べ宿泊者数	49.4万人	61.5万人
来訪者満足度	30.7%	36.6%
リピーター率	37.0%	44.1%
市を訪れた観光客数	294.5万人	360万人

## 10. 推進体制とプランの見直し

### (推進体制)

本プランは、産業観光課を中心に関係各課が連携して事業を推進していくこととする。また、地域DMOである観光協会とは、本市の観光振興に取り組む両輪の位置づけで、一体となって推進する。



### (広域連携の推進)

施策の推進にあたって、特にインバウンド観光の再開に向けて国や香川県、(公社)香川県観光協会、近隣自治体、(一社)四国ツーリズム創造機構などの広域観光協議会等と連携して取り組むとともに、中西讃地域における誘客・周遊等の連携を強化する。

### (プランの見直し)

本プランは、計画最終年度の令和7年度に見直しを行うものとするが、新型コロナウイルスの収束状況によって取り組むべき施策に大きな追加・変更が迫られることも想定されることから、年度末ごとに進捗を管理し、柔軟かつ速やかに見直しを行うこととする。

## (参考1) 丸亀市観光の概況

### 【観光客の実態】

DMO 候補法人 ((一財) 丸亀市観光協会) により、丸亀城内観光案内所にて実施した「令和元年度 観光客動向調査」(春・夏・秋・冬に実施) の調査結果は以下の通りである。

#### 1. 回答者の概要

##### ●性別

項目	春(n=150)	夏(n=150)	秋(n=150)	冬(n=150)	年間(n=600)
男性	16.7%	49.3%	46.7%	58.0%	42.7%
女性	83.3%	50.7%	53.3%	42.0%	57.3%
無回答	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
合計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

##### ●年代

項目	春(n=150)	夏(n=150)	秋(n=150)	冬(n=150)	年間(n=600)
29歳以下	32.0%	31.3%	20.0%	39.3%	30.7%
30歳代	38.0%	26.0%	31.3%	17.3%	28.2%
40歳代	18.0%	25.3%	29.3%	19.3%	23.0%
50歳代	7.3%	10.7%	9.3%	12.0%	9.8%
60歳代	3.3%	4.7%	6.0%	10.0%	6.0%
70歳以上	1.3%	2.0%	4.0%	2.0%	2.3%
無回答	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
合計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

##### ●居住地

項目	春(n=150)	夏(n=150)	秋(n=150)	冬(n=150)	年間(n=600)
香川県内	8.0%	7.3%	4.7%	3.3%	5.8%
香川県外	92.0%	92.7%	95.3%	96.7%	94.2%
無回答	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
合計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

##### ●居住地 (香川県外内訳)

	夏(n=139)	秋(n=143)	冬(n=145)	年間(n=427)		夏(n=139)	秋(n=143)	冬(n=145)	年間(n=427)
北海道	0.7%	3.5%	0.0%	1.4%	三重	0.0%	0.0%	0.7%	0.2%
青森	0.0%	0.7%	0.0%	0.2%	滋賀	1.4%	0.7%	0.7%	0.9%
岩手	0.7%	0.0%	0.7%	0.5%	京都	2.2%	1.4%	2.8%	2.1%
宮城	0.7%	0.0%	2.1%	0.9%	大阪	9.4%	9.1%	8.3%	8.9%
秋田	0.0%	0.0%	0.7%	0.2%	兵庫	11.5%	9.8%	11.0%	10.8%
山形	0.0%	0.7%	0.0%	0.2%	奈良	1.4%	1.4%	1.4%	1.4%
福島	0.7%	0.0%	0.0%	0.2%	和歌山	0.7%	0.0%	2.1%	0.9%
茨城	1.4%	2.8%	1.4%	1.9%	鳥取	0.0%	2.1%	0.7%	0.9%
栃木	0.0%	2.1%	0.0%	0.7%	島根	1.4%	0.7%	0.0%	0.7%
群馬	1.4%	1.4%	4.1%	2.3%	岡山	5.0%	5.6%	6.9%	5.9%
埼玉	5.0%	4.2%	4.1%	4.4%	広島	5.8%	4.2%	5.5%	5.2%
千葉	5.8%	1.4%	4.1%	3.7%	山口	1.4%	1.4%	0.7%	1.2%
東京	18.7%	10.5%	15.2%	14.8%	徳島	2.9%	2.8%	2.8%	2.8%
神奈川	7.2%	11.9%	8.3%	9.1%	愛媛	2.9%	2.1%	2.8%	2.6%
新潟	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	高知	1.4%	0.0%	0.7%	0.7%
富山	0.0%	0.7%	0.0%	0.2%	福岡	1.4%	4.2%	0.0%	1.9%
石川	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	佐賀	0.0%	0.0%	0.7%	0.2%
福井	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	長崎	0.0%	0.0%	1.4%	0.5%
山梨	0.0%	0.0%	0.7%	0.2%	熊本	0.7%	0.0%	0.0%	0.2%
長野	0.0%	0.0%	0.7%	0.2%	大分	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
岐阜	2.2%	0.7%	0.7%	1.2%	宮崎	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
静岡	0.7%	2.8%	0.0%	1.2%	鹿児島	0.7%	2.8%	1.4%	1.6%
愛知	4.3%	7.7%	6.2%	6.1%	沖縄	0.0%	0.7%	0.7%	0.5%
					合計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

(注) 県外の居住地に関するデータは、夏調査より正確な数値を取得しているため、夏以降のデータで集計している。

●訪問人数

項目	春(n=150)	夏(n=150)	秋(n=150)	冬(n=150)	年間(n=600)
1人	30.0%	10.0%	16.0%	13.3%	17.3%
2人	42.7%	31.3%	50.7%	39.3%	41.0%
3人	16.0%	19.3%	8.0%	23.3%	16.7%
4人	9.3%	26.0%	16.0%	12.7%	16.0%
5人以上	2.0%	13.3%	9.3%	11.3%	9.0%
無回答	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
合計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

●同行者属性

項目	春(n=105)	夏(n=135)	秋(n=126)	冬(n=130)	年間(n=496)
家族	32.4%	66.7%	60.3%	39.2%	50.6%
友人	65.7%	23.7%	34.1%	42.3%	40.1%
職場・学校等の団体	0.0%	8.9%	4.8%	13.1%	7.1%
その他	1.9%	0.7%	0.8%	5.4%	2.2%
無回答	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
合計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

●交通手段

項目	春(n=150)	夏(n=150)	秋(n=150)	冬(n=150)	年間(n=600)
鉄道(JR・私鉄)	34.7%	27.3%	23.3%	16.7%	25.5%
バス	18.0%	4.0%	5.3%	5.3%	8.2%
自動車	47.3%	67.3%	70.7%	74.7%	65.0%
バイク	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
自転車	0.0%	0.7%	0.7%	3.3%	1.2%
徒歩	0.0%	0.7%	0.0%	0.0%	0.2%
無回答	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
合計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

2. 訪問目的・訪問回数、満足度等

●訪問きっかけ

項目	春(n=150)	夏(n=150)	秋(n=150)	冬(n=150)	年間(n=600)
旅行雑誌・ガイドブック	12.0%	31.3%	45.3%	30.7%	29.8%
テレビ・ラジオ	5.3%	6.0%	13.3%	6.7%	7.8%
旅行情報サイト	6.7%	14.0%	19.3%	14.7%	13.7%
知人・友人等の口コミ	28.7%	24.0%	24.7%	30.0%	26.8%
Facebook	2.0%	0.7%	0.0%	0.7%	0.8%
Twitter	55.3%	2.0%	5.3%	4.0%	16.7%
Instagram	2.0%	2.7%	2.0%	1.3%	2.0%
その他	21.3%	31.3%	11.3%	24.0%	22.0%
無回答	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
合計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

●訪問目的

項目	春(n=150)	夏(n=150)	秋(n=150)	冬(n=150)	年間(n=600)
観光	68.0%	88.7%	88.0%	76.0%	80.2%
四国八十八ヶ所巡り	0.7%	0.7%	0.7%	0.0%	0.5%
ビジネス	2.0%	4.7%	2.7%	7.3%	4.2%
スポーツ	0.0%	0.7%	2.0%	6.7%	2.3%
その他	29.3%	5.3%	6.7%	0.0%	10.3%
無回答	0.0%	0.0%	0.0%	10.0%	2.5%
合計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

●宿泊有無

項目	春(n=150)	夏(n=150)	秋(n=150)	冬(n=150)	年間(n=600)
宿泊なし	69.3%	82.0%	85.3%	66.7%	75.8%
宿泊あり	30.7%	18.0%	14.7%	33.3%	24.2%
無回答	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
合計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

●宿泊日数

項目	春(n=46)	夏(n=27)	秋(n=22)	冬(n=50)	年間(n=145)
1泊	84.8%	59.3%	90.9%	86.0%	81.4%
2泊	13.0%	29.6%	9.1%	14.0%	15.9%
3泊	0.0%	7.4%	0.0%	0.0%	1.4%
4泊	2.2%	0.0%	0.0%	0.0%	0.7%
5泊以上	0.0%	3.7%	0.0%	0.0%	0.7%
無回答	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
合計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

●直前の訪問先

項目	春(n=150)	夏(n=150)	秋(n=150)	冬(n=150)	年間(n=600)
高松市	32.7%	24.0%	19.3%	30.7%	26.7%
坂出市	4.7%	4.7%	9.3%	9.3%	7.0%
宇多津町	3.3%	2.7%	4.7%	4.0%	3.7%
善通寺市	2.7%	5.3%	5.3%	5.3%	4.7%
多度津町	0.0%	0.0%	1.3%	0.0%	0.3%
琴平町	6.0%	14.0%	12.7%	13.3%	11.5%
まんのう町	0.7%	4.7%	4.0%	0.0%	2.3%
その他県内	2.7%	4.0%	4.0%	2.7%	3.3%
愛媛県	2.0%	6.0%	6.0%	2.0%	4.0%
徳島県	0.7%	2.7%	3.3%	5.3%	3.0%
高知県	2.0%	3.3%	4.7%	2.7%	3.2%
岡山県	8.0%	4.0%	8.7%	4.0%	6.2%
その他県外	6.7%	4.0%	2.0%	6.7%	4.8%
居住地域	28.0%	20.7%	14.7%	14.0%	19.3%
合計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

●直後の訪問先

項目	春(n=150)	夏(n=150)	秋(n=150)	冬(n=150)	年間(n=600)
高松市	21.3%	19.3%	29.3%	21.3%	22.8%
坂出市	3.3%	7.3%	7.3%	6.7%	6.2%
宇多津町	4.0%	3.3%	2.0%	3.3%	3.2%
善通寺市	6.0%	0.0%	2.0%	4.7%	3.2%
多度津町	0.7%	14.0%	0.0%	1.3%	4.0%
琴平町	12.7%	1.3%	10.0%	10.7%	8.7%
まんのう町	0.7%	2.7%	1.3%	2.0%	1.7%
その他県内	0.7%	7.3%	4.0%	4.0%	4.0%
愛媛県	4.7%	2.0%	4.7%	6.7%	4.5%
徳島県	2.0%	2.7%	2.0%	6.0%	3.2%
高知県	1.3%	9.3%	2.7%	0.0%	3.3%
岡山県	6.7%	4.7%	7.3%	7.3%	6.5%
その他県外	5.3%	26.0%	8.0%	6.0%	11.3%
居住地域	30.7%	0.0%	19.3%	20.0%	17.5%
合計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

●訪問回数

項目	春(n=150)	夏(n=150)	秋(n=150)	冬(n=150)	年間(n=600)
1回目	56.0%	64.7%	62.0%	70.0%	63.2%
2回目	18.0%	10.7%	17.3%	10.7%	14.2%
3回目	9.3%	5.3%	7.3%	4.7%	6.7%
4回目	2.7%	3.3%	1.3%	3.3%	2.7%
5回目	0.0%	0.0%	0.0%	0.7%	0.2%
6回目以上	14.0%	16.0%	12.0%	10.7%	13.2%
合計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

●訪問した施設

項目	春(n=150)	夏(n=150)	秋(n=150)	冬(n=150)	年間(n=600)
中津万象園	22.0%	4.7%	3.3%	8.0%	9.5%
猪熊弦一郎現代美術館	4.7%	4.7%	6.7%	1.3%	4.3%
うちの港ミュージアム	8.7%	4.0%	6.0%	1.3%	5.0%
ニューレオマワールド	4.0%	10.7%	6.7%	10.7%	8.0%
本島(※塩飽諸島)	2.7%	1.3%	2.0%	2.0%	2.0%
広島(※塩飽諸島)	0.0%	0.0%	0.7%	0.7%	0.3%
BOAT RACEまるがめ	2.0%	0.7%	1.3%	0.7%	1.2%
まちの駅 秋実の館(商店街)	7.3%	2.7%	4.0%	1.3%	3.8%
丸亀パブリックゴルフコース	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
陸上競技場・サッカー場・野球場などスポーツ施設	0.0%	1.3%	2.0%	6.0%	2.3%
寺社仏閣	21.3%	4.7%	11.3%	12.0%	12.3%
丸亀城	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
合計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
※周遊数(選択件数/母数で算出)	1.73	1.35	1.44	1.44	1.49

●本市を訪問した満足度(総合評価)

項目	春(n=145)	夏(n=144)	秋(n=147)	冬(n=145)	年間(n=581)
非常に満足	37.2%	28.5%	32.0%	25.5%	30.8%
満足	44.1%	50.7%	42.9%	47.6%	46.3%
やや満足	11.0%	10.4%	13.6%	15.2%	12.6%
普通	7.6%	9.7%	11.6%	11.7%	10.1%
やや不満	0.0%	0.7%	0.0%	0.0%	0.2%
不満	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
非常に不満	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
合計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
※評点平均	6.11	5.97	5.95	5.87	5.97

●再訪意向

項目	春(n=150)	夏(n=150)	秋(n=150)	冬(n=150)	年間(n=600)
大変そう思う	52.0%	34.7%	37.3%	29.3%	38.3%
そう思う	28.0%	39.3%	42.0%	51.3%	40.2%
やや思う	18.0%	18.7%	16.0%	13.3%	16.5%
どちらでもない	2.0%	4.7%	4.7%	6.0%	4.3%
あまり思わない	0.0%	2.7%	0.0%	0.0%	0.7%
思わない	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
全く思わない	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
合計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%



### 3. 市内での観光消費額

#### ●市内消費額（宿泊あり）※令和元年度及び平成30年度

##### 【宿泊あり】

##### 令和元年度

(単位:円)

費目	春(n=46)	夏(n=27)	秋(n=22)	冬(n=50)	年間平均 (n=145)
1. 宿泊費	7,638	6,096	7,227	7,286	7,062
2. 交通費 (ガソリン代・駐車代・バス代・レンタサイクル代等)	2,139	1,085	1,393	2,252	1,717
3. 飲食代	5,979	7,730	5,220	3,697	5,657
4. 施設の入場料・体験料等	1,248	863	264	978	838
5. みやげ代	6,465	2,881	3,523	2,440	3,827
6. その他(遊興費・娯楽費等)	1,696	1,963	273	904	1,209
7. 合計(1～6の合計)	25,165	20,618	17,900	17,557	20,310

##### 平成30年度

(単位:円)

費目	春(n=34)	夏(n=42)	秋(n=26)	冬(n=31)	年間平均 (n=133)
1. 宿泊費	8,179	7,545	7,269	7,466	7,615
2. 交通費 (ガソリン代・駐車代・バス代・レンタサイクル代等)	1,188	1,484	1,050	1,487	1,302
3. 飲食代	3,242	4,546	4,238	3,206	3,808
4. 施設の入場料・体験料等	845	729	441	642	664
5. みやげ代	1,587	2,799	1,867	1,433	1,922
6. その他(遊興費・娯楽費等)	935	2,540	231	1,119	1,206
7. 合計(1～6の合計)	15,976	19,643	15,096	15,353	16,517

#### ●市内消費額（宿泊なし）※令和元年度及び平成30年度

##### 【宿泊なし】

##### 令和元年度

(単位:円)

費目	春(n=104)	夏(n=1234)	秋(n=128)	冬(n=100)	年間平均 (n=455)
1. 宿泊費					
2. 交通費 (ガソリン代・駐車代・バス代・レンタサイクル代等)	1,592	907	1,166	1,062	1,182
3. 飲食代	2,599	1,402	2,315	1,165	1,870
4. 施設の入場料・体験料等	1,700	344	327	295	667
5. みやげ代	2,727	1,021	1,498	1,137	1,596
6. その他(遊興費・娯楽費等)	516	150	42	160	217
7. 合計(1～6の合計)	9,134	3,824	5,348	3,819	5,531

##### 平成30年度

(単位:円)

費目	春(n=117)	夏(n=117)	秋(n=126)	冬(n=120)	年間平均 (n=480)
1. 宿泊費					
2. 交通費 (ガソリン代・駐車代・バス代・レンタサイクル代等)	763	744	520	721	687
3. 飲食代	1,520	1,174	1,077	977	1,187
4. 施設の入場料・体験料等	417	379	222	296	329
5. みやげ代	1,175	966	982	1,146	1,067
6. その他(遊興費・娯楽費等)	92	201	70	382	186
7. 合計(1～6の合計)	3,967	3,464	2,871	3,522	3,456

# 観光

## 日本人・外国人訪問客の状況を訪問者数・消費額等の観点から概観します。

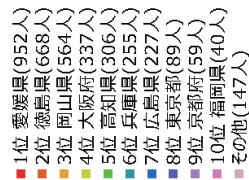
## 香川県丸亀市

### ①(日本人)休日14時に指定地域に滞在した人口の居住都道府県別割合

休日14時に自地域に滞在した県外居住者について居住都道府県別構成比を示しています。  
・休日中にどこからの訪問客が多いのかを把握できます。

滞在人口合計：97,115人 (うち県外居住者：3,644人 県外割合：3.75%)

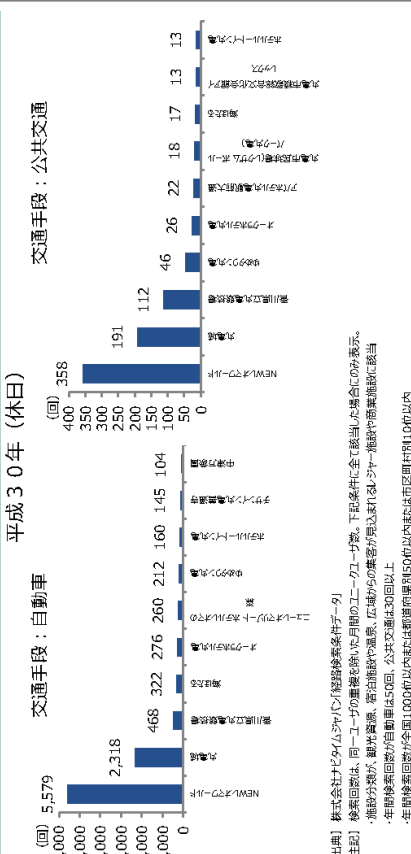
(2020年6月・休日14時)



【出典】株式会社NTTドコモ・株式会社TTE-インサイトマーケティングTEI(仮空間統計®)  
【注記】滞在人口は、指定地域の滞在時間(4時~10時、14時、20時)に滞在していた人数の訪問平均値(平日・休日別)を表している。  
滞在人口率は、滞在人口(株式会社NTTドコモ・株式会社TTE-インサイトマーケティングTEI(仮空間統計®))÷調査調査人口(総務省「国勢調査」訪問人口)で算出される。  
15歳以上90歳未満の人口を対象。

### ②観光施設等を目的地とした検索回数ランキング

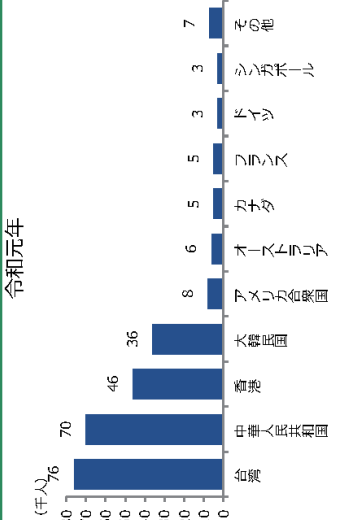
・自地域の観光施設等、経路検索サービスにおいて目的地として検索された回数の多いものを表示します。  
・自地域において集客力のある観光施設を把握できます。



観光マツカ>国内>目的地分析 → ②「目的地検索ランキングを表示」

### ③(外国人)指定地域への国・地域別外国人訪問客数(都道府県単位)

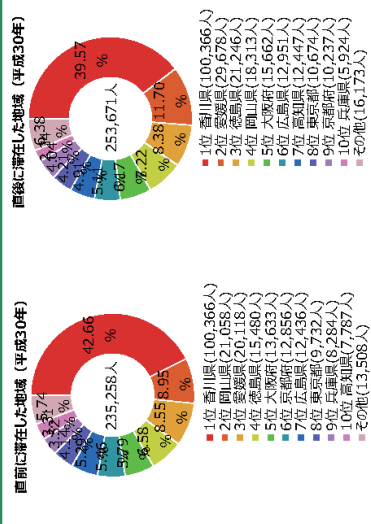
・外国人訪問客数を国・地域別に示しています。  
・どこからの訪問客が多いのかを概観できます。



【出典】観光庁「訪日外国人消費動向調査」、日本観光振興局(UNTO)「訪日客数」  
【注記】「地域別の訪日客数」=地域別の訪問期間(観光・レジャー目的)×訪日客数×旅行目的別構成比(観光・レジャー目的)により算出している。

### ④(外国人)指定地域への移動期間分析(都道府県単位)

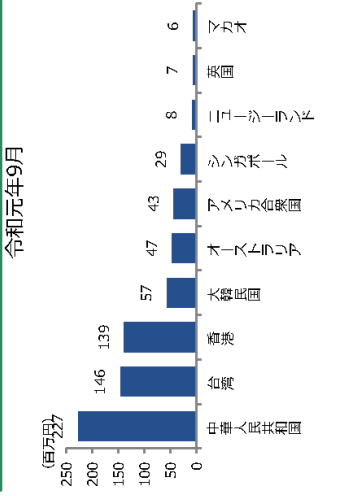
・自地域に滞在した外国人訪問客が、直前・直後に滞在していた地域を示しています。周遊ルート等の検討に活用できる情報です。



【出典】国土交通省TFF-Data(訪日外国人流動データ)

### ⑤(外国人)指定地域内での国・地域別消費額(都道府県単位)

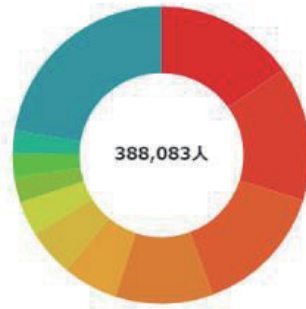
・外国人によるクレジットカード消費額を国・地域別に示しています。  
・どの国・地域からの訪問客による消費が活発なのかを概観できます。



【出典】ビザ・ワールドワイド・サービス(株式会社)のカードデータ等再加工  
【注記】消費額は、外国人訪問客がクレジットカードを使用した消費額の合計額を指し、国・地域は、カード所有国の居住地域であるため、観光客以外の居住者、其住居による消費額が含まれる。

## 居住都道府県別の延べ宿泊者数（日本人）の構成割合

香川県丸亀市  
2018年



1位	兵庫県	58,976人	(15.20%)
2位	広島県	57,252人	(14.75%)
3位	大阪府	56,010人	(14.43%)
4位	岡山県	41,261人	(10.63%)
5位	愛媛県	23,159人	(5.97%)
6位	東京都	19,683人	(5.07%)
7位	香川県	14,830人	(3.82%)
8位	高知県	10,581人	(2.73%)
9位	奈良県	9,829人	(2.53%)
10位	徳島県	9,816人	(2.53%)
	その他	86,684人	(22.33%)

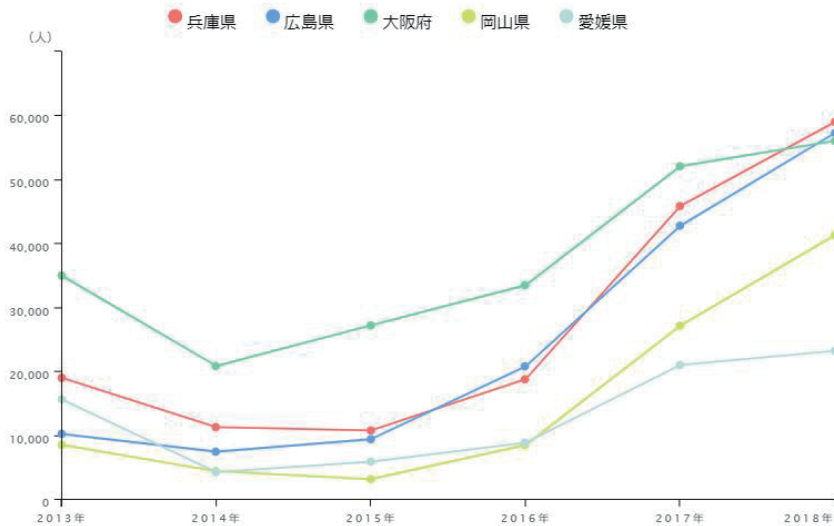
【出典】  
観光予約プラットフォーム推進協議会「観光予約プラットフォーム」

【注記】  
観光予約プラットフォームでは、日本全体の宿泊実績データのうち、1億3,000万泊以上（2019年5月現在）のサンプリングデータ（店舗、国内ネット販売、海外向けサイトの販売）を抽出し、宿泊者数の実績データを算出している。  
各データ・情報の提供元は非公開としている。

【その他の留意点】+

## 居住都道府県別の延べ宿泊者数（日本人）の推移

香川県丸亀市



【出典】  
観光予約プラットフォーム推進協議会「観光予約プラットフォーム」

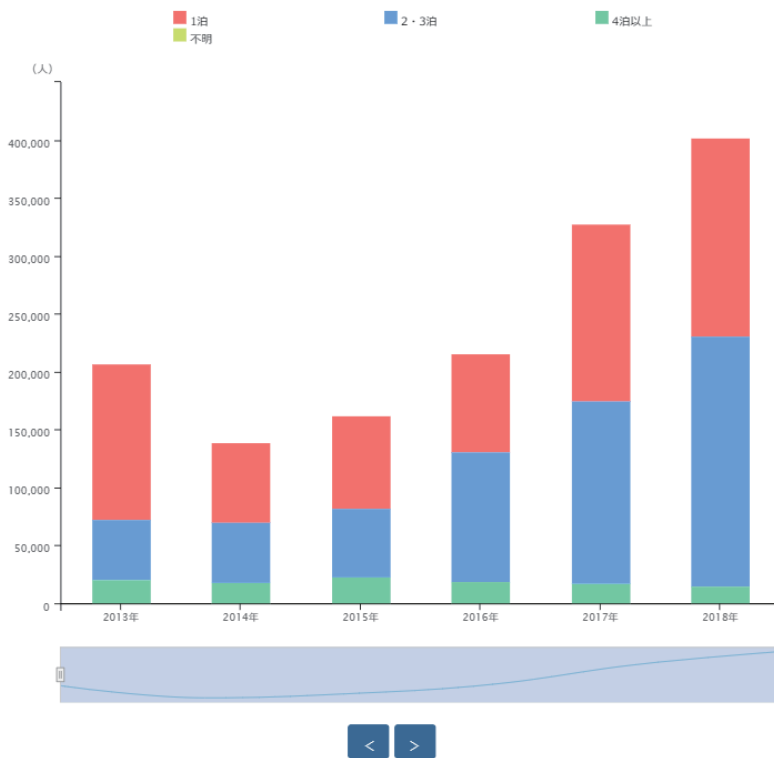
【注記】  
観光予約プラットフォームでは、日本全体の宿泊実績データのうち、1億3,000万泊以上（2019年5月現在）のサンプリングデータ（店舗、国内ネット販売、海外向けサイトの販売）を抽出し、宿泊者数の実績データを算出している。  
各データ・情報の提供元は非公開としている。

【その他の留意点】+

### 延べ宿泊者数（総数）の推移

香川県丸亀市

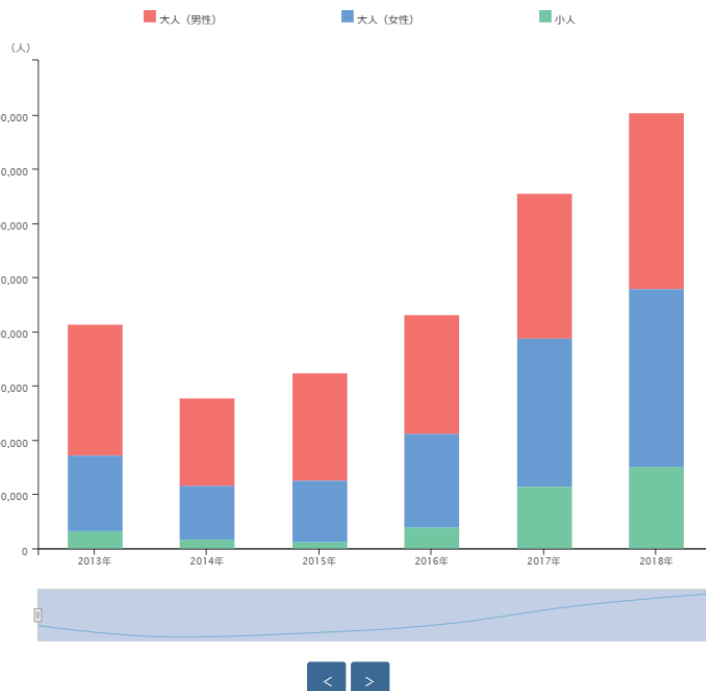
宿泊日数別



### 延べ宿泊者数（総数）の推移

香川県丸亀市

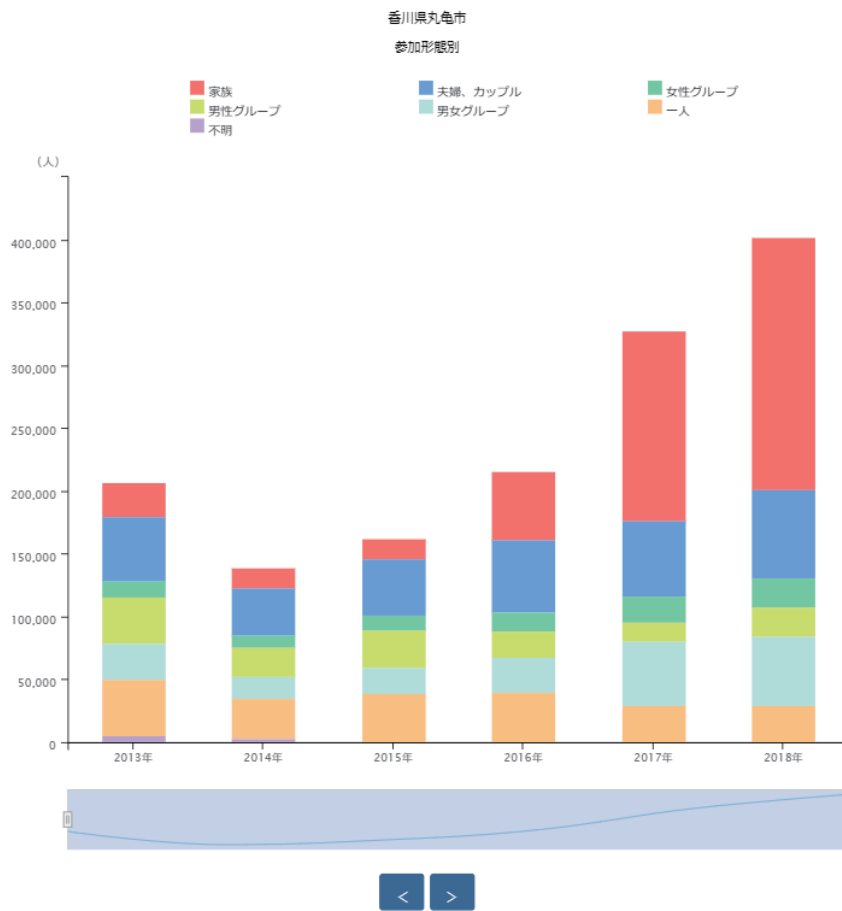
性別



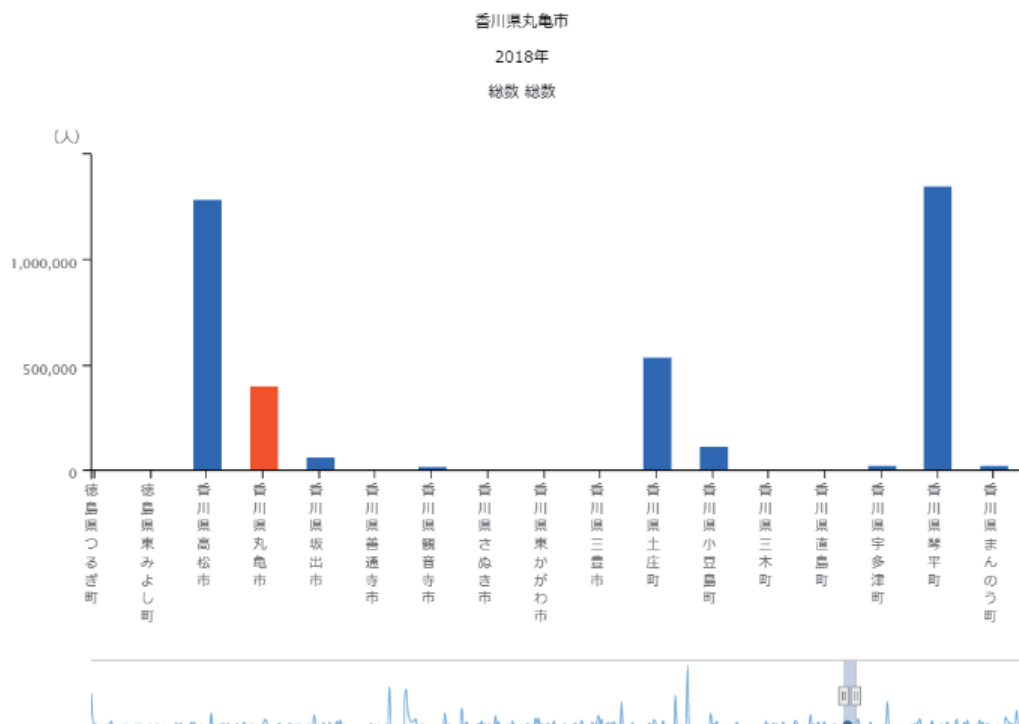
【出典】  
観光予約プラットフォーム推進協議会「観光予約プラットフォーム」

【注記】  
観光予約プラットフォームでは、日本全体の宿泊実績データのうち、1億3,000万泊以上（2019年5月現在）のサンプリングデータ（店舗、国内ネット販売、海外向けサイトの販売）を抽出し、宿泊者数の実績データを提供している。  
各データ・情報の提供元は非公開としている。

## 延べ宿泊者数（総数）の推移



## 延べ宿泊者数

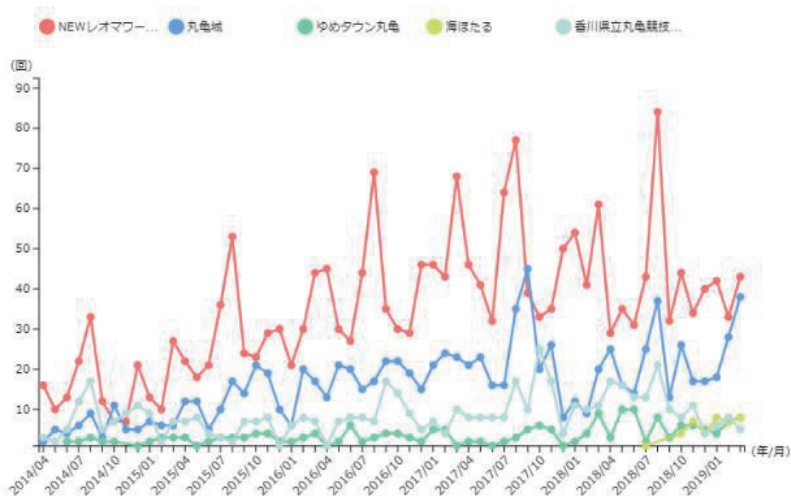


## 目的地検索ランキングの推移

香川県丸亀市

2014年4月～2019年3月（平日）

公共交通



【出典】

株式会社ナビタイムジャパン「経路検索条件データ」

【注記】

検索回数は、同一ユーザの重複を除いた月間のユニークユーザ数。下記条件に全て該当した場合にのみ表示。

- ・施設分類が、観光資源、宿泊施設や温泉、広域からの集客が見込まれるレジャー施設や商業施設に該当
- ・年間検索回数が自動車は50回、公共交通は30回以上
- ・年間検索回数が全国1000位以内または都道府県別50位以内または市区町村別10位以内

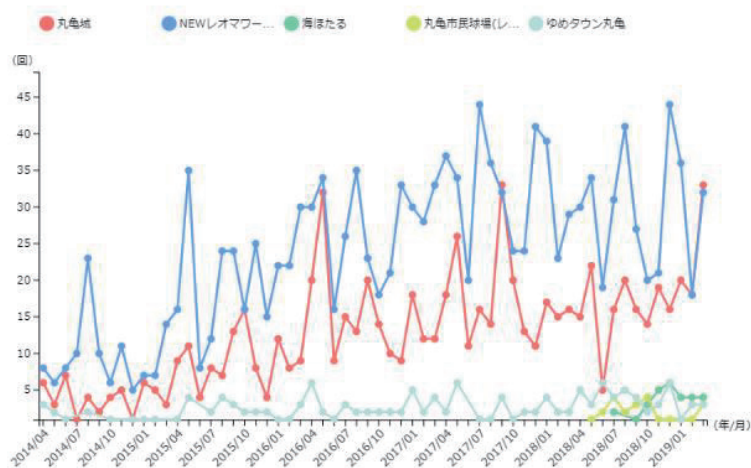
© NAVITIME JAPAN

## 目的地検索ランキングの推移

香川県丸亀市

2014年4月～2019年3月（休日）

公共交通



【出典】

株式会社ナビタイムジャパン「経路検索条件データ」

【注記】

検索回数は、同一ユーザの重複を除いた月間のユニークユーザ数。下記条件に全て該当した場合にのみ表示。

- ・施設分類が、観光資源、宿泊施設や温泉、広域からの集客が見込まれるレジャー施設や商業施設に該当
- ・年間検索回数が自動車は50回、公共交通は30回以上
- ・年間検索回数が全国1000位以内または都道府県別50位以内または市区町村別10位以内

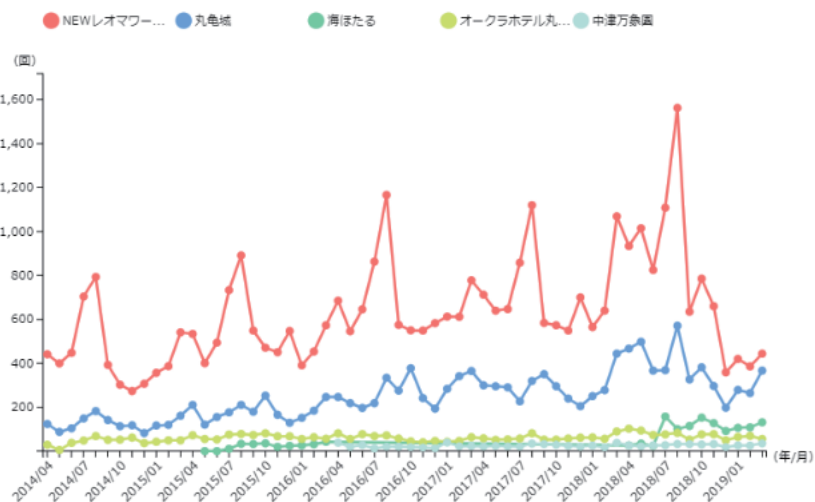
© NAVITIME JAPAN

## 目的地検索ランキングの推移

香川県丸亀市

2014年4月～2019年3月（平日）

自動車



【出典】

株式会社ナビタイムジャパン「経路検索条件データ」

【注記】

検索回数は、同一ユーザの重複を除いた月間のユニークユーザ数。下記条件に全て該当した場合にのみ表示。

- ・施設分類が、観光資源、宿泊施設や温泉、広域からの集客が見込まれるレジャー施設や商業施設に該当
- ・年間検索回数が自動車は50回、公共交通は30回以上
- ・年間検索回数が全国1000位以内または都道府県別50位以内または市区町村別10位以内

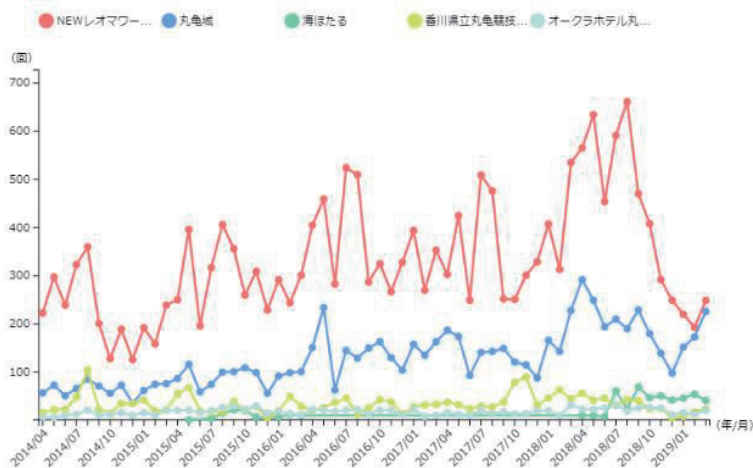
(C) NAVITIME JAPAN

## 目的地検索ランキングの推移

香川県丸亀市

2014年4月～2019年3月（休日）

自動車



【出典】

株式会社ナビタイムジャパン「経路検索条件データ」

【注記】

検索回数は、同一ユーザの重複を除いた月間のユニークユーザ数。下記条件に全て該当した場合にのみ表示。

- ・施設分類が、観光資源、宿泊施設や温泉、広域からの集客が見込まれるレジャー施設や商業施設に該当
- ・年間検索回数が自動車は50回、公共交通は30回以上
- ・年間検索回数が全国1000位以内または都道府県別50位以内または市区町村別10位以内

(C) NAVITIME JAPAN



【観光資源：歴史・文化、美術館等、食、自然、イベント・行事、スポーツ等】

本市は、山間部から平野部、島嶼部までを含むエリアに広がっており、多様な地域資源を有する地域である。なかでも、「丸亀城」は本市の中心市街地にあるシンボルであり、観光協会が企画して、丸亀城内で毎月イベントを実施している。

	名称	所在地域		名称	所在地域
歴史・文化	丸亀城	丸亀	自然	飯野山	丸亀・飯山
	中津万象園	丸亀		綾歌三山	綾歌
	太助灯籠	丸亀		瀬戸内海	島嶼部
	金毘羅湊・金毘羅街道	丸亀		塩飽諸島	島嶼部
	丸亀うちわ	丸亀		まるがめ婆娑羅まつり	丸亀
	笠島重要伝統的建造物群	島嶼部		丸亀城桜まつり	丸亀
	塩飽勤番所	島嶼部		丸亀お城まつり	丸亀
美術館等	猪熊弦一郎現代美術館	丸亀	イベント・行事	香川丸亀国際ハーフマラソン大会	丸亀
	丸亀美術館	丸亀		瀬戸内国際芸術祭	島嶼部
	丸亀平井美術館	丸亀		HOTサンダルプロジェクト	島嶼部
	うちわの港ミュージアム	丸亀		お大師まいり	島嶼部
	NEWレオマワールド	綾歌		正覚院夏まつり	島嶼部
食	骨付鳥		スポーツ	塩飽本島マイペースマラソン大会	島嶼部
	さぬきうどん			桃の花まつり	飯山
	おいり			レクザムボールパーク丸亀(野球場)	丸亀
	しょうゆ豆			Pikaraスタジアム(陸上競技場)	丸亀
	香川本鷹			カマタマーレ讃岐(プロサッカーチーム)	丸亀
	どぜう汁			香川オリーブガイナース(プロ野球独立リーグ)	丸亀
				Boat Raceまるがめ	丸亀

※食については、所在地域を特定することはしなかった

この他、市民団体が主催する各種イベントも盛んに行われている。

- ・丸亀バルフェスティバル（本市とスペイン・サンセバスティアン市は姉妹都市）
- ・COSミュージックフェス
- ・ビールとドイツ音楽の夕べ など

体験型プログラムは、以下のようなものがある。

- ・うちわづくり体験
- ・うどんづくり体験
- ・和菓子作り体験
- ・陶芸体験
- ・農泊体験
- ・うどんバス・うどんタクシー
- ・お茶席 など

### 【宿泊施設：域内分布、施設数、収容力、施設規模等】

市内主要施設（10施設）について、規模別の施設数と収容人数は以下のとおりである。  
令和2年11月現在、JR丸亀駅周辺では新規ホテル1件の建設が進んでいる。

施設規模	施設数	収容人数
～99室	4	395
100～199室	4	762
200室以上	2	1,505
合計	10	2,662

このほか、JR丸亀駅周辺などにおいて、近年ゲストハウスが複数開設する動きもある。

### 【利便性：区域までの交通、域内交通】

#### ●区域までの交通

<関東方面から>

JR 東京→(のぞみ:約3時間15分)→岡山→(特急:約1時間)→丸亀駅  
飛行機 羽田→(約1時間20分)→高松空港→(リムジンバス:1時間15分)→丸亀駅  
成田→(約1時間30分)→高松空港→(リムジンバス:1時間15分)→丸亀駅  
高速バス 東京→(約10時間)→丸亀駅

<関西方面から>

JR 大阪→(のぞみ:45分)→岡山→(特急:45分)→丸亀駅  
高速バス 大阪→(約3時間30分)→丸亀駅

#### ●域内交通

<電車>

- ・岡山－丸亀間には、本州と四国との間を唯一、列車で結ぶ瀬戸大橋線が通っている。
- ・JR四国（予讃線）では丸亀駅と讃岐塩屋駅、琴平電鉄では栗熊駅、岡田駅がある。

<高速道路>

- ・高松自動車道坂出インターから国道11号を丸亀方面へ(JR丸亀駅まで約20分)
- ・高松自動車道善通寺インターから国道11号を丸亀方面へ(JR丸亀駅まで約20分)

<バス>

- ・コミュニティバス(5路線)、琴参バス(2路線)があります。

<フェリー>

- ・丸亀港から、塩飽諸島の本島や広島等の島々への定期航路があります。

### 【外国人観光客への対応】

- ・観光サイン多言語化
- ・多言語音声翻訳システム（通訳センター）

- ・ JNTO 認定外国人案内所（カテゴリー2）

※ 丸亀駅構内の当案内所では、平成 30 年 6 月～令和元年 5 月の 1 年間で 665 人の外国人案内実績（うち、台湾が 28%で最も多く、次いで香港が 26%、上位 2 地域で半数を占める）。

- ・ 香川県観光協会の観光商談会への参加

### 地域の強みと弱み

	好影響	悪影響
内部環境	<b>強み (Strengths)</b> ①丸亀城・中津万象園 ②塩飽諸島（日本遺産） ③ボートレース丸亀 ④レオマワールド ⑤市民球場・陸上競技場 ⑥讃岐富士の「日の出」 ⑦質の高いイベント ⑧讃岐うどん ⑨丸亀うちわ	<b>弱み (Weaknesses)</b> ①観光地としての知名度が低い ・高松市、琴平町とは相対的に弱い ②交通アクセスが「遠い」「不便」 ・高松空港からのアクセス ・離島へのアクセス、周遊利便性 ③受入体制の不足 ・多言語対応、宿泊施設 ・離島（本島、広島） ④日帰り通過型観光 ⑤飲食店不足（丸亀城周辺） ⑥お土産の魅力不足・品揃えの不足 ⑦うどん屋・骨付鳥の営業時間の短さ ⑧商店街の空き店舗
外部環境	<b>機会 (Opportunity)</b> ①瀬戸内国際芸術祭 ②周遊型から体験型観光へのシフト ③インバウンド客の香川県は伸び率全国 1 位 ④欧米・アジアの日本食ブーム ⑤SNS 等での隠れた観光名所情報の拡散ブーム ⑥東京オリパラ、大阪・関西万博に向けた機運の高まり ⑦高松空港民営化 ⑧民泊法 ⑨丸亀製麺	<b>脅威 (Threat)</b> ①日本版 DMO 新設増加による競争の激化 ・他都市の強力なプロモーション ・近隣都市間競争激化 ②全国的、世界的な都市ブランド比較 ③東京オリパラ後の日本への注目度の低下 ④人口減少、少子化・超高齢化社会の本格的な到来

## (参考2) DMO 形成・確立計画の KPI

「DMO 形成・確立計画」(令和 2 年 1 月認定時点)では、「必須 KPI」と「その他の目標」を次のように設定している。

### (1) 必須 KPI

指標項目	単位	平成 30 年 (度)	令和元年 (度)	令和 2 年 (度)	令和 3 年 (度)	令和 4 年 (度)	令和 5 年 (度)
●一人あたり旅行消費額(宿泊なし)	円	3,456	3,481	3,506	3,531	3,557	3,582
●一人あたり旅行消費額(宿泊あり)	円	16,517	16,715	16,916	17,119	17,324	17,532
●延べ宿泊者数	万人	51.4	—	—	—	—	—
●来訪者満足度	%	29.8	30.7	31.6	32.6	33.5	34.5
●リピーター率	%	35.9	37.0	38.1	39.2	40.4	41.6

※年次及び目標数値の設定にあたっての検討の経緯及び考え方

#### 【検討の経緯】

平成 30 年度は、自主事業として丸亀城観光案内所で観光客動向調査(アンケート)を実施(春・夏・秋・冬の 4 回)し、基礎データの収集を行った。主にこのデータから KPI の設定を行っている。

#### 【設定にあたっての考え方】

- 一人あたり旅行消費額(宿泊なし、宿泊あり)
  - ・平成 30 年度のアンケート調査実績値をもとに設定。観光庁「旅行・観光消費動向調査」を使用し、平成 25 年～29 年における旅行消費額の伸長率平均を令和元年以降に適用して設定。
  - ※「平成 25 年～29 年における消費額伸長率」
  - ※観光庁「旅行・観光消費動向調査」より
    - ・宿泊なし(日帰り旅行): 0.72%増
    - ・宿泊あり(宿泊旅行): 1.02%増
- 延べ宿泊者数
  - ・丸亀市収集データをもとに記載。
  - ・今後のホテルの開業予定等をふまえ、後日、別途設定。
- 来訪者満足度
  - ・平成 30 年度のアンケート調査実績(7 段階の最高評価である「非常に満足」)をもとに設定。
  - ※「非常に満足」・「満足」・「やや満足」の合計では、92.1%が満足と回答。
  - ・令和元年以降は年率 3%での伸長を期待し、令和 5 年までに 35%程度まで高める。
- リピーター率
  - ・平成 30 年度のアンケート調査実績をもとに設定。令和元年以降は、年率 3%での伸長を期待し、令和 5 年までに 40%程度まで高める。

(2) その他の目標

指標項目	単位	平成30年 (度)	令和元年 (度)	令和2年 (度)	令和3年 (度)	令和4年 (度)	令和5年 (度)
●DMO懇談会 参加者数（1 回以上の参加 者数）	人	81	100	120	140	160	180
●体験型観光プ ログラム件数 （募集件数）	件	21	24	27	30	33	36

※項目及び年次・目標数値の設定にあたっての検討の経緯及び考え方

**【検討の経緯】**

DMO 形成・確立計画の策定プロセスを通じて、本市の観光に係る多様な関係者の連携機会の創出と、その後の新たな事業展開（特に、複数の事業者の連携による体験型観光プログラムの創造）に結びつくことを最も重視し、その他の指標項目として設定した。

**【設定にあたっての考え方】**

- DMO懇談会参加者数（1回以上の参加者数）
  - ・引き続き新たなメンバーの参入が増えていくことを目指し、市内に限らず広く参加者が知り合いを連れて来やすい環境を作る。年4回の実施を想定していることから、1回あたり5人程度の新規参加者を目指す。
- 体験型観光プログラム件数（当該年度に募集されている件数）
  - ・滞在時間を延ばし、リピーターを増やすことを目的として、市内事業者が提供できる丸亀ならではの体験型観光プログラムを毎年新たに増やす。見直しによるプログラムの廃止も考えられることから、新設・廃止を合わせて毎年3プログラムの増加を目指す。



丸亀名物骨付鳥



飯南の桃



DMO 懇談会

---

## 丸亀市観光戦略プラン

発行日：令和3年3月31日

発行元：丸亀市 産業文化部 産業観光課  
〒763-8501 香川県丸亀市二丁目4番21号